

第6次青梅市総合長期計画

実 施 計 画

(平成30年度～平成32年度)

みどりと清流、歴史と文化、ふれあいと活力のまち 青梅

— ゆめ ・ うめ ・ おうめ —

青 梅 市

目 次

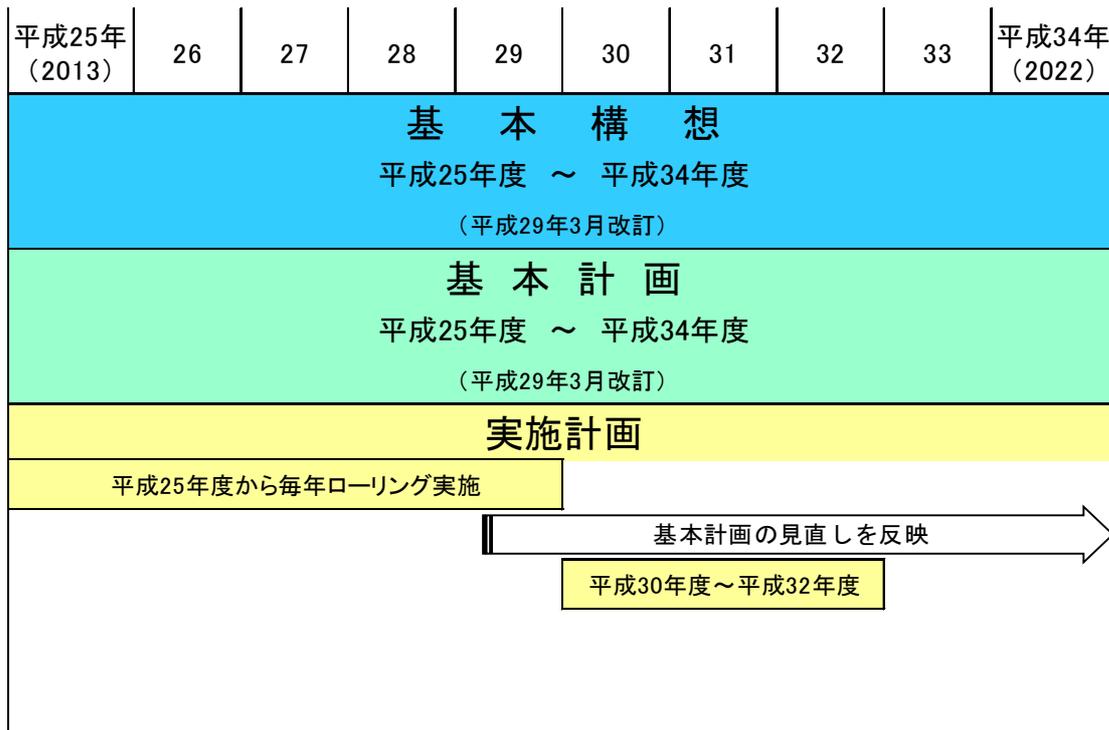
1. 実施計画の考え方	1
1. 実施計画の考え方	2
2. 計画の進行管理	2
2. 施策分野別事業計画	3
基本事項・共通事項	4
1. 施策分野別事業計画の構成	4
2. まちづくりの指標	4
3. 事業計画の見方	5
4. 新規・完了・廃止等の事業について	5
5. 留意事項	5
第1章 安全で快適に暮らせるまち	6
1. 防災・消防	8
2. 交通安全	14
3. 防犯・消費者保護	14
4. 住宅	15
5. 公園・緑地	18
第2章 自然と共生し環境にやさしいまち	22
1. 森林	24
2. 水辺環境	25
3. 生活環境	26
4. 循環型社会	28
第3章 次代を担う子どもをみんなで育むまち	30
1. 子育て支援	32
2. 家庭教育	36
3. 学校教育	36
4. 青少年活動	41
第4章 文化・交流活動がいきづくまち	44
1. 生涯学習	46
2. 歴史・文化・芸術	46
3. 図書館	47
4. スポーツ・レクリエーション	48
5. 都市間交流	48
第5章 みんなが元気で健康なまち	50
1. 予防・健康づくり	52
2. 医療体制・市立総合病院経営	53

第6章 福祉が充実したまち	56
1. 地域福祉	58
2. 高齢者福祉	59
3. 障害者福祉	60
4. ひとり親福祉	62
第7章 活気ある産業で雇用が生まれるまち	64
1. 農業・林業	66
2. 工業	69
3. 商業	70
4. 新産業	72
5. 観光	72
6. 雇用	75
第8章 都市基盤が整う魅力あるまち	76
1. 都市形成	78
2. 道路	81
3. 公共交通	83
4. 下水道	85
5. 河川・砂防	88
6. 都市景観	88
第9章 みんなが参画し協働するまち	90
1. 市民参画・協働	92
2. 人権・平和	94
3. 男女平等参画	95
第10章 持続的な行財政運営ができるまち	96
1. 行政運営	98
2. 情報推進・活用	98
3. 公共施設保全・整備	99
重要業績評価指標(KPI)の進ちよく状況	100
3. 施策連動型のしくみ	103
1. 基本的な考え方	104
2. 実施計画	105
4. 完了・廃止等事業計画一覧	107
5. 平成30年度組織改正等にかかる担当課対応表	111

1. 実施計画の考え方

1. 実施計画の考え方

実施計画は、平成25年度を初年度とする第6次青梅市総合長期計画基本計画に掲げた諸施策にもとづいて取り組む主要事業について、3か年の年次計画を明らかにし、毎年度の予算編成や事務執行の指針とするものです。また、総合長期計画と各分野における個別事業計画との整合を図り、諸施策を計画的に推進していきます。



2. 計画の進行管理

実施計画の推進に当たっては、青梅市を取り巻く社会経済情勢の変化や事業の進捗状況を的確に捉えて毎年度計画を更新するローリング方式を採用し、効果的に計画の推進を図ります。

また、総合長期計画期間における諸施策の推進目標を設定し、事務事業評価結果および当該年度における事業進捗予測、次年度の予算編成方針にもとづいて事業構築・予算化を進め、これらを一連のサイクルとして取り組んでいきます。重点化すべき事業の充実、効果の上がない事業の見直し・廃止、新規施策の立案に積極的に取り組み、次期計画へと反映させていきます。

また、基本計画の見直しに対しては、計画事業の整合を図り、改定します。

2. 施策分野別事業計画

基本事項・共通事項

1. 施策分野別事業計画の構成

第6次青梅市総合長期計画においては、10のまちづくりの基本方向にもとづいて45の施策分野に区分し、施策分野毎に定める基本方針や基本施策で諸施策の取組を示しています。本事業計画では、施策分野毎に各事業の3か年の計画を示し、施策の具現化を図ります。

なお、青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付ける事業についても、その旨を明示しています。

また、各施策分野における事業の成果や効果を図る目標数値として「まちづくりの指標」を設定します。

2. まちづくりの指標

第6次青梅市総合長期計画で取り組む諸施策の成果・効果を測るため、まちづくりの指標として目標値を掲げ、計画の点検・評価を行います。

なお、青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略で設定した重要業績評価指標(KPI)についても、本実施計画の中で進ちょく状況を示します。

本冊子のまちづくりの指標および重要業績評価指標(KPI)の現状値については、平成29年9月に発行した第6次青梅市総合長期計画実施計画平成28年度取組状況報告書に掲載したものを再掲しています。

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
総合防災訓練・各地区防災 訓練の参加者数	人	5,209	4,419	4,809	6,200
		H14年度	H24年度	H28年度	H34年度

3. 事業計画の見方

1-1	事業番号	事業の概要を記載します。 また、投資的事業については、計画期間中における事業のおおむねの年次計画を記載します。		
	事業名	青梅市地域防災計画の修正	総合戦略	
	担当課	市民安全部 防災課	青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業としての該当の有無を示します。(該当は●)	
事業概要	地域防災計画(平成26年度修正)について、必要に応じて年次修正を行う。計画の検証を行うとともに、計画実施に必要な個別計画について体系化を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	地域防災計画や個別計画の体系化により、防災関係機関が様々な災害対策を実施し、住民の生命、身体および財産の保護、郷土の保全、都市機能の維持を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・計画の推進・検証 (必要に応じて修正)	・計画の推進・検証 (必要に応じて修正)	・計画の推進・検証 (必要に応じて修正)	
	0	(0)	(0)	

第6次青梅市総合長期計画期間中における本事業の推進目標を記載します。

- ・直近3か年の事業計画および計画事業費を記載
- ・平成30年度は予算額、平成31・32年度は予定事業費を記載。平成31・32年度は()書きで表記
- ・平成31・32年度は1万円未満切り捨て
- ・計画事業費が未定の場合は「-」

4. 新規・完了・廃止等の事業について

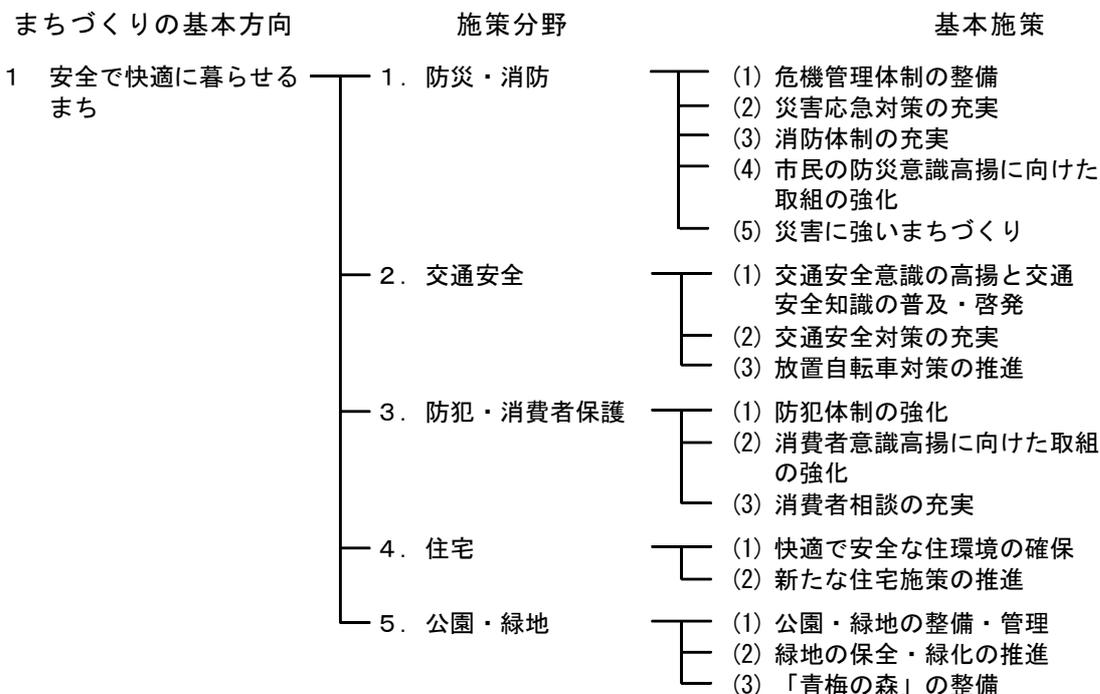
ローリングを行った結果、新たに追加する事業については、各施策分野に追加します。また完了・廃止・統合する事業については、巻末に一覧を掲載します。

5. 留意事項

- (1) 計画額は、実施計画策定段階における主要事業を推進するための予定事業費です。そのため、財政状況や計画策定後の事業の進捗状況等を踏まえ、予算編成において、さらなる精査を行います。
- (2) 事業費は、すべて千円単位です。
- (3) 担当課名は平成30年度組織改正等をふまえた新担当課名です。
- (4) 青梅市行財政改革推進プラン(平成30~34年度)の個別事業プランに掲載している事業は欄外にその旨を記載しています。

第1章 安全で快適に暮らせるまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画開始時点	現状	到達目標
総合防災訓練・各地区防災訓練の参加者数	人	5,209	4,419	4,809	6,200
		H14年度	H24年度	H28年度	H34年度
計画期間中における土砂災害対応訓練・水防訓練の延べ参加者数	人	—	629	3,180	5,300
		—	H24	H25～H28	H25～H34
家具転倒防止器具等助成事業にかかる支給率	%	2.36	13.84	15.83	20.00
		H22.3.31	H25.3.31	H29.3.31	H32.3.31
火災発生件数	件	68	63	39	0
		H14年度	H24年度	H28年度	H34年度
交通事故による年間の死傷者数	人	1,209	791	447	H24から半減
		H14	H24	H28	H34
みどり率	%	80.9	80.3	79.8	80.3
		H15	H20	H25	H35

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 防災・消防			
1-1	青梅市地域防災計画の修正	(1)	
1-2	業務継続計画の推進	(1)	
1-3	避難所機能の強化	(2)	
1-4	消防団の充実	(3)	●
1-5	消防機材等の整備	(3)	
1-6	市民防災ハンドブックの活用推進	(4)	
1-7	土砂災害対策の充実	(4)	
1-8	地区防災計画の推進	(4)	●
1-9	避難行動要支援者支援対策の推進	(4)	
1-10	防災リーダーの育成	(4)	●
1-11	家具転倒防止器具等支給取付事業	(4)	
1-12	防災行政無線の整備	(5)	
2. 交通安全			
1-13	青梅交通安全協会の活動支援	(1)	
3. 防犯・消費者保護			
1-14	安全・安心な学校づくりの推進事業	(1)	●
1-15	消費者保護の充実	(3)	
4. 住宅			
1-16	市営住宅長寿命化計画の推進	(1)	
1-17	課題のある市営住宅の撤去事業	(1)	
1-18	木造戸建住宅耐震化事業	(1)	
1-19	緊急輸送道路沿道建築物耐震化事業	(1)	
1-20	新たな住宅施策の推進	(2)	●
1-21	空家対策事業	(2)	●
5. 公園・緑地			
1-22	公園施設長寿命化計画の推進	(1)	
1-23	釜の淵緑地の整備	(1)	
1-24	緑の基本計画の推進	(2)	
1-25	青梅の森事業計画の推進	(3)	

1. 防災・消防

1-1	事業名	青梅市地域防災計画の修正		総合戦略
	担当課	市民安全部 防災課		
事業概要	地域防災計画（平成26年度修正）について、必要に応じて年次修正を行う。計画の検証を行うとともに、計画実施に必要な個別計画について体系化を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	地域防災計画や個別計画の体系化により、防災関係機関が様々な災害対策を実施し、住民の生命、身体および財産の保護、郷土の保全、都市機能の維持を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・計画の推進・検証 (必要に応じて修正)	・計画の推進・検証 (必要に応じて修正)	・計画の推進・検証 (必要に応じて修正)	
	0	(0)	(0)	

1-2	事業名	業務継続計画の推進		総合戦略
	担当課	市民安全部 防災課		
事業概要	業務継続計画(風水害編・新型インフルエンザ編・震災編)にもとづいた訓練や検証を行い、随時、計画を見直す。			
計画期間中における事業の推進目標	市庁舎や職員等の被災により、行政活動能力が著しく低下することに備え、限りある行政資源で通常業務に加えて災害対策業務を効果的に継続させ、災害時における行政機能の維持・強化を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・業務継続計画にもとづく訓練、検証	・業務継続計画にもとづく訓練、検証	・業務継続計画にもとづく訓練、検証	
	0	(0)	(0)	

1-3	事業名	避難所機能の強化		総合戦略
	担当課	市民安全部 防災課		
事業概要	地域防災計画の修正にもとづき、新たな被害想定による避難者に対応した避難所の指定と併せて、備蓄品の拡充と地域特性に合わせた配置を行う。また、他自治体や民間企業等と各種協定を締結し、災害時の支援協力体制の充実に努める。			
計画期間中における事業の推進目標	地域防災計画にもとづき、避難所環境や防災備蓄品等の拡充を図り、想定される避難者等への確実な対応に備える。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄食料、飲料水の購入 ・応援協定の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄食料、飲料水の購入 ・応援協定の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄食料の購入 ・応援協定の拡充 	
	4,356	(4,350)	(3,730)	

1-4	事業名	消防団の充実		総合戦略	●
	担当課	市民安全部 防災課			
事業概要	就業形態や社会環境の変化に対応するため、女性団員や機能別団員、消防団協力事業所制度の導入を進めるなど活動しやすい環境を整備する。また、消防団員用被服の更新や40歳未満で勤務先に健康診断制度の無い消防団員を対象とした健康診断を実施する。				
計画期間中における事業の推進目標	青梅市消防団を取り巻く環境の整備を行うことにより、消防団組織の活性化や消防団員の確保に努め、地域の消防力の維持および強化、消防団員の規律の向上を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> ・女性団員の運用 ・機能別団員制度の運用 ・協力事業所制度の運用 ・健康診断の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・女性団員、機能別団員、協力事業所制度の運用 ・新入団用被服 ・健康診断の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・女性団員、機能別団員、協力事業所制度の運用 ・健康診断の実施 		
	2,947	(8,100)	(3,010)		

1-5	事業名	消防機材等の整備		総合戦略
	担当課	市民安全部 防災課		
事業概要	<p>小型動力ポンプおよび消防車両を計画的に更新する。 老朽化した消防器具置場の改修工事を行う。 平成28年5月31日をもって使用できなくなるアナログ波消防団無線のデジタル化を実施する。</p>			
計画期間中における事業の推進目標	消防機材等の更新・整備により、消防団活動の安全確保および消防力の強化・安定を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・小型動力ポンプの更新(平成5～8年度導入3台) ・消防器具置場の改修および修繕(6-4、8-4) ・デジタル無線機賃貸借 	<ul style="list-style-type: none"> ・小型ポンプ更新(平成6～8年度導入4台) ・消防器具置場の改修および修繕(8-4ほか) ・無線機賃貸借 	<ul style="list-style-type: none"> ・小型ポンプ更新(平成5～6年度導入3台) ・消防器具置場の改修(3-2) ・無線機賃貸借 	
	11,903	(17,960)	(16,040)	

1-6	事業名	市民防災ハンドブックの活用推進		総合戦略
	担当課	市民安全部 防災課		
事業概要	<p>食糧備蓄や災害発生時の行動等を分かりやすく記載した市民防災ハンドブックを作成し、市民に配布する。また、市民への周知を図り、市民防災ハンドブックの活用を推進する。</p>			
計画期間中における事業の推進目標	市民防災ハンドブックを活用し、自助・共助の役割の理解と、市民の防災意識を向上させることにより、災害への対応力の向上を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民防災ハンドブックの周知・活用 ・転入者への配付 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民防災ハンドブックの更新 ・転入者への配付 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民防災ハンドブックの周知・活用 ・転入者への配付 	
	0	(5,730)	(0)	

1-7	事業名	土砂災害対策の充実		総合戦略
	担当課	市民安全部 防災課		
事業概要	平成30年度までに市内全域の土砂災害防止法にもとづく2巡目基礎調査が終了することから、危険区域の指定にもとづき、地域との協働により新たな土砂災害ハザードマップを作成・配布し、必要に応じて修正を行う。また、土砂災害対応訓練を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	土砂災害にかかる情報連絡体制の充実、関係機関の協力体制の緊密化および防災計画の運用習熟化を図り、併せて市民の防災意識を高める。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ハザードマップ作成に伴う検討 土砂災害対応訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ハザードマップの作成・配布 土砂災害対応訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 転入者用ハザードマップの増刷 土砂災害対応訓練の実施 	
	71	(6,490)	(590)	

1-8	事業名	地区防災計画の推進		総合戦略	●
	担当課	市民安全部 防災課			
事業概要	地域防災計画にもとづき、各自主防災組織が中心となり策定する地区防災計画の修正支援を行う。また、自主防災組織における地区防災計画にもとづく訓練・検証の実施を促進する。				
計画期間中における事業の推進目標	地区防災計画にもとづく訓練と検証を継続することにより、実効性を高め、各地区の特性にあわせた地域防災力の向上を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 地区防災計画にもとづく訓練、検証 	<ul style="list-style-type: none"> 地区防災計画にもとづく訓練、検証 	<ul style="list-style-type: none"> 地区防災計画にもとづく訓練、検証 		
	0	(0)	(0)		

1-9	事業名	避難行動要支援者支援対策の推進		総合戦略
	担当課	市民安全部 防災課		
事業概要	災害対策基本法の改正に伴い、避難行動要支援者名簿を作成し関係機関に提供することで情報の共有化を図るとともに、支援体制の強化を図る。 また、避難行動要支援者管理システム導入に向けた検討を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	個別計画の作成や避難訓練の実施により、平時から避難行動要支援者の実態を把握し、災害時における避難支援体制の構築と充実を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援登録者の抽出 ・新規登録者の同意確認 ・関係機関への協力依頼 ・支援体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・登録者の抽出 ・同意確認 ・支援体制構築 ・システムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・登録者の抽出 ・同意確認 ・協力依頼 ・支援体制構築 	
	2,494	(4,200)	(3,080)	

1-10	事業名	防災リーダーの育成	総合戦略	●
	担当課	市民安全部 防災課		
事業概要	自主防災組織の強化と防災リーダーの育成を図るため、特定非営利活動法人日本防災士機構が定める「防災士」の資格を取得した防災リーダーを計画的、継続的に育成する。			
計画期間中における事業の推進目標	防災リーダーの育成により、自主防災組織の活性化を図り、よりきめ細やかな組織活動を促進する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・防災リーダーの育成 ・防災リーダー講習会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災リーダーの育成 ・防災リーダー講習会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災リーダーの育成 ・防災リーダー講習会の実施 	
	759	(750)	(一)	

1-11	事業名	家具転倒防止器具等支給取付事業		総合戦略
	担当課	市民安全部 防災課		
事業概要	市内全域の高齢者、障害者世帯および立川断層帯近傍区域と立川断層帯地震の際に、震度6強以上が想定される区域の世帯を対象として、家具転倒防止器具等の支給および取付け事業を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	支給対象範囲の拡大を図り、平成31年度までに市内住宅への支給率を20%以上とすることで、震災時に居宅内での家具転倒に起因する負傷者の発生を最小限に抑制する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・器具等の支給および取付け	・器具等の支給および取付け		
	2,814	(2,810)		

1-12	事業名	防災行政無線の整備		総合戦略
	担当課	市民安全部 防災課		
事業概要	固定系防災行政無線の難聴地区対策を進めるとともに、防災機関との連絡体制の強化のため、移動系防災行政無線を防災機関に設置し運用を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	市民に対する災害時等の情報伝達機能を強化し、防災力の向上を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・個別簡易受信機の導入(難聴地区対策) ・維持管理	・個別簡易受信機の導入(難聴地区対策) ・維持管理	・維持管理	
	4,020	(4,020)	-	

2. 交通安全

1-13	事業名	青梅交通安全協会の活動支援		総合戦略
	担当課	市民安全部 市民安全課		
事業概要	各年齢層に応じた交通安全教育、広報・啓発活動を推進する青梅交通安全協会の活動を支援する。			
計画期間中における事業の推進目標	市民の交通安全意識の高揚、交通安全知識の普及を図る。			
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全意識の普及、啓発 街頭指導等への支援 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全意識の普及、啓発 街頭指導等への支援 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全意識の普及、啓発 街頭指導等への支援 	
	9,619	(9,610)	(9,610)	

3. 防犯・消費者保護

1-14	事業名	安全・安心な学校づくりの推進事業		総合戦略	●
	担当課	教育部 教育総務課・教育部 学務課			
事業概要	日常の教育活動や登下校時等の安全指導・管理、安全確保の徹底を図るため、通学路への防犯カメラの設置、既存の学校内の防犯カメラの更新、青色防犯パトロール車、スクールガードリーダーを活用した防犯パトロールの実施、子ども110番の家の協力者の拡大等の取組を実施する。				
計画期間中における事業の推進目標	家庭・学校・地域・関係諸機関が相互に連携した安全・安心な学校を実現する。				
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 通学路および校内防犯カメラの設置 子ども110番の家の整備 防犯ブザーの給付 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども110番の家の整備 防犯ブザーの給付 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども110番の家の整備 防犯ブザーの給付 		
	23,456	(2,690)	(2,920)		

1-15	事業名	消費者保護の充実		総合戦略
	担当課	市民安全部 市民安全課		
事業概要	多様で高度化する詐欺等の消費者問題に対応するため、消費生活相談員のスキルアップを図る等消費者相談体制を充実・強化する。また、消費者被害の未然防止や消費者意識の高揚を図るため、消費者教育や啓発講座等を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	消費生活相談員の質的向上を図り、多様な対応ができる相談体制を整備し、市民が安心できる消費生活を確保するとともに、啓発事業により市民の消費者意識を高める。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 消費者相談の実施 消費生活相談員のスキルアップ 特殊詐欺等消費者被害防止 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者相談の実施 消費生活相談員のスキルアップ 特殊詐欺等消費者被害防止 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者相談の実施 消費生活相談員のスキルアップ 特殊詐欺等消費者被害防止 	
	4,031	(4,030)	(4,030)	

4. 住宅

1-16	事業名	市営住宅長寿命化計画の推進		総合戦略
	担当課	都市整備部 住宅課		
事業概要	昭和56年5月以前に建設された旧耐震住宅の耐震改修工事を実施するとともに、緊急時避難の安全性に問題がある住棟については、二方向の避難経路を確保する改善を行う。また、生活様式の変化に対応した設備の適切な改善を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	予防保全的な維持管理および耐久性を向上させる改善により、市営住宅の長寿命化を図り、将来にわたり安全で快適な住まいを確保する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 千ヶ瀬第3住宅2号棟耐震・二方向・給排水・外壁・電気設備等改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> 裏宿・日向和田・和田第1住宅外壁・屋上防水・設備工事設計委託 大門第7・柚木河辺・藤橋住宅外壁等改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> 裏宿・日向和田・和田第1住宅外壁・屋上防水・設備等工事 	
	70,756	(330,040)	(160,410)	

1-17	事業名	課題のある市営住宅の撤去事業		総合戦略
	担当課	都市整備部 住宅課		
事業概要	耐用年数を経過しており、市営住宅長寿命化計画で用途廃止予定住宅に位置付けている安全性確保に課題がある住宅に居住する者の転居を促し、すべての転居が完了次第、棟ごとに用途廃止、撤去工事を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	平成32年度までに、課題がある市営住宅からの移転を完了させ、居住者の安全を確保する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・居住者との交渉 ・5戸の移転	・居住者との交渉 ・5戸の移転 ・市営東青梅住宅・梅園住宅・千ヶ瀬第2住宅解体工事および用地測量（7棟）	・居住者との交渉 ・4戸の移転 ・市営千ヶ瀬第2住宅・畑中第2・3住宅撤去工事および用地測量（7棟）	
	855	(78, 850)	(78, 680)	

※青梅市行財政改革推進プラン（平成30～34年度）個別事業プランNo.3-2 掲載事業（P32）

1-18	事業名	木造戸建住宅耐震化事業		総合戦略
	担当課	都市整備部 住宅課		
事業概要	青梅市耐震改修促進計画にもとづき、昭和56年5月以前の旧耐震基準により建築された木造戸建住宅の耐震診断および耐震改修に対し支援を行い、耐震化を促進する。			
計画期間中における事業の推進目標	市内の木造住宅の耐震化を促進し、安全で安心して暮らせるための住宅整備、災害に強いまちづくりを推進する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・耐震診断補助 10件 ・耐震改修補助 5件	・耐震診断補助 20件 ・耐震改修補助 10件	・耐震診断補助 20件 ・耐震改修補助 10件	
	3,038	(6,050)	(6,050)	

1-19	事業名	緊急輸送道路沿道建築物耐震化事業		総合戦略
	担当課	都市整備部 住宅課		
事業概要	緊急輸送道路沿道建築物の耐震補強設計および耐震改修等に対し支援を行い、耐震化を促進する。			
計画期間中における事業の推進目標	緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を促進し、輸送路を確保することにより、震災発生時の救命救急活動、消火活動、広域的避難を可能にするとともに復旧・復興等災害に強いまちづくりを推進する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・耐震補強設計補助 1件 ・耐震改修補助 1件	・耐震改修補助 2件	・耐震補強設計補助 1件 ・耐震改修補助 2件	
	9,695	(356,870)	(133,730)	

1-20	事業名	新たな住宅施策の推進		総合戦略	●
	担当課	都市整備部 住宅課			
事業概要	市営住宅の効率的な運営を図るため民間住宅の借り上げについて調査・検討を行う。各種事業者と行政との情報交換や協議の場を形成し、連携・協調した住宅施策を推進する。また、分譲マンションの管理を適正に行い良好な住環境の確保が図れるよう管理組合への支援を行う。				
計画期間中における事業の推進目標	快適で安全・安心な、誰もが長く大切に住み続けていくことができる住まいづくり、まちづくりを推進する。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・関係者による情報交換・協議等 ・住宅マスタープラン策定に向けた調査研究	・関係者による情報交換・協議等 ・住宅マスタープランの策定	・関係者による情報交換・協議等		
	5,321	(6,420)	(100)		

1-21	事業名	空家対策事業		総合戦略	●
	担当課	都市整備部 住宅課			
事業概要	空家等対策の推進に関する特別措置法への対応、および、「青梅市空家等対策計画」にもとづき、パンフレット等による意識啓発や専門家団体と連携した相談会などを実施する。				
計画期間中における事業の推進目標	空家の適正な維持管理による住環境の向上を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 空家バンクの促進 空家改修補助の実施 パンフレット作成 	<ul style="list-style-type: none"> 空家バンクの促進 改修補助の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 空家バンクの促進 改修補助の実施 		
	1,266	(1,500)	(1,500)		

5. 公園・緑地

1-22	事業名	公園施設長寿命化計画の推進		総合戦略	
	担当課	環境部 公園緑地課			
事業概要	策定した公園施設長寿命化計画にもとづいて、予防保全的管理による計画的な修繕・改築を進める。また、高齢者や障害者に対する園内バリアフリー化、発災時の避難や活動の拠点としての機能向上に取り組む。				
計画期間中における事業の推進目標	公園施設長寿命化計画を推進し、安全性の確保およびライフサイクルコストの縮減を進め、既存の公園施設の有効活用を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 公園施設の改築等 	<ul style="list-style-type: none"> 公園施設の改築等 	<ul style="list-style-type: none"> 公園施設の改築等 		
	44,832	(19,200)	(16,200)		

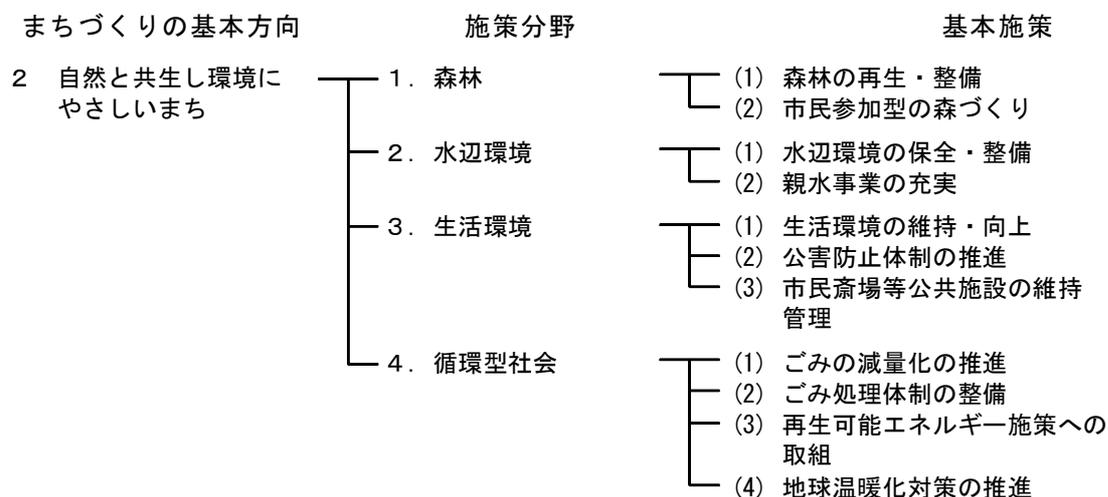
1-23	事業名	釜の淵緑地の整備		総合戦略
	担当課	企画部 企画政策課・環境部 公園緑地課・経済スポーツ部 スポーツ推進課		
事業概要	釜の淵公園水泳場を含め、釜の淵緑地の計画的かつ効果的な改修を進める。			
計画期間中における事業の推進目標	緑地の保全や憩いの場等の提供、良好な景観の形成など、快適な環境と多様な機能の拡充を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・整備計画の検討	・整備計画の検討	・整備計画の検討	
	0	(-)	(-)	

1-24	事業名	緑の基本計画の推進		総合戦略
	担当課	環境部 公園緑地課		
事業概要	都市緑地法第4条にもとづき策定した緑の基本計画の推進を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	緑地の適正な保全や緑化の推進を図り、市民の安全かつ快適な生活環境を構築する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・庁内連絡委員会の開催 ・計画の推進および進管理	・庁内連絡委員会の開催 ・計画の推進および進管理	・庁内連絡委員会の開催 ・計画の推進および進管理	
	0	(0)	(0)	

1-25	事業名	青梅の森事業計画の推進		総合戦略
	担当課	環境部 公園緑地課		
事業概要	青梅の森を自然と人が共存できる里山として保全、整備するとともに市民と協働して維持管理を行う。また、運営協議会を開催して適切な管理運営を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	適正な管理により、生物多様性の回復と保全を図る。また、良好な樹林状態を回復することを基本に、市民の身近な環境学習の場、レクリエーションの場等豊かな自然を体感できる場として未来へ引き継ぐ。			
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐 ・生物多様性保全 ・運営協議会開催 ・斜面保護工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐 ・生物多様性保全 ・運営協議会開催 ・斜面保護工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐 ・生物多様性保全 ・運営協議会開催 	
	74, 223	(72, 960)	(31, 600)	

第2章 自然と共生し環境にやさしいまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
森林再生事業による間伐と 枝打ちの促進	ha	80.70	861.43	1116.81	1,855
		H15.3.31	H25.3.31	H29.3.31	H35.3.31
多摩川の水質汚濁度 (BOD※)	mg/l	御岳橋 0.5 多摩川橋 0.5	御岳橋 0.5 多摩川橋 0.5	御岳橋 <0.6 多摩川橋 <0.6	御岳橋 0.5 多摩川橋 0.5
		H14年度	H24年度	H28年度	H34年度
1人1日当たりの燃やすご み排出量	g	593	567	549	510
		H15.3.31	H25.3.31	H29.3.31	H35.3.31
公共施設による太陽光発電 能力	kW	30	40	290	1,000
		H22.7	H25.3.31	H29.3.31	H35.3.31

※BODとは、生物化学的酸素要求量(Biochemical Oxygen Demand)のことで、微生物が、水中の有機物を二酸化炭素や水などに分解するため必要とする酸素の量です。河川の汚濁の度合いを示す代表的な数値であり、生活環境の保全に関する環境基準では、御岳橋で1mg/l以下、多摩川橋で2mg/l以下とされています。

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 森林			
2-1	森林整備事業	(1)	●
2-2	森林ボランティア育成事業	(2)	●
2. 水辺環境			
2-3	親水施設整備事業	(1)	
2-4	親水事業の推進	(2)	
3. 生活環境			
2-5	飼い主のいない猫対策事業	(1)	
2-6	環境基本計画の策定・推進	(1)	
2-7	し尿処理施設の長寿命化事業	(3)	
2-8	青梅市墓地公園の合葬式墓地造成事業	(3)	
4. 循環型社会			
2-9	生ごみ堆肥化推進事業	(1)	
2-10	ごみの排出抑制と資源化推進事業	(1)	
2-11	ごみ減量講座と施設見学会事業	(1)	
2-12	新エネルギー利用等促進事業	(3)	

1. 森林

2-1	事業名	森林整備事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 農林水産課			
事業概要	荒廃が進んでいるスギ・ヒノキの人工林に対して、東京都の補助金を利用した「多摩森林再生事業」や「森林循環推進事業」、「花粉の少ない森づくり運動」との連携による森林の適切な整備を進める。				
計画期間中における事業の推進目標	適切な森林整備により、森林が本来持っている治水や光合成による地球温暖化防止機能、さらには花粉対策などの公益的機能の向上を目指す。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・間伐および枝打ちの実施	・間伐および枝打ちの実施	・間伐および枝打ちの実施		
	84,463	(84,460)	(84,460)		

2-2	事業名	森林ボランティア育成事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 農林水産課			
事業概要	交流協定を締結している杉並区との共同で森林ボランティア育成講座を実施するとともに、自主ボランティアグループの活動を紹介する。				
計画期間中における事業の推進目標	森林の持つ公益的機能の維持、向上に向けて、自主的なボランティアグループの活動による森林の整備を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・第9期講座の1年目として基礎編を行う。	・第9期講座の2年目として応用編を行う。	・第10期講座の1年目として基礎編を行う。		
	940	(940)	(940)		

2. 水辺環境

2-3	事業名	親水施設整備事業		総合戦略
	担当課	企画部 企画政策課・都市整備部 計画保全課		
事業概要	河川周辺の景観および水質の保全と自然や河川と親しむ環境を整えるため、親水施設の検討、整備を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	水辺の利用と親水施設の整備を行うことにより、人々のふれあいの場を増やすとともに、豊かな自然を体感し、自然との共存意識を喚起する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・基本構想の検討	・基本設計等	・実施設計等	
	0	(-)	(-)	

2-4	事業名	親水事業の推進		総合戦略
	担当課	環境部 環境政策課		
事業概要	「おうめ水辺の楽校運営協議会」に参加する4つの市民団体に委託し、子どもたちと保護者を対象にした体験型事業や学習型事業を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	川と親しむ機会づくりを促進し、市民や滞在者に水辺環境の保全を呼びかけ、良好な自然、生態系空間の保持を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・体験型および学習型事業の実施	・体験型および学習型事業の実施	・体験型および学習型事業の実施	
	1,245	(1,240)	(1,240)	

3. 生活環境

2-5	事業名	飼い主のいない猫対策事業		総合戦略
	担当課	環境部 環境政策課		
事業概要	飼い主のいない猫が地域住民の理解を得られるよう周知・啓発等を行うとともに、飼い主のいない猫の里親会を開催する団体などに不妊・去勢手術費や活動費を補助する。			
計画期間中における事業の推進目標	飼い主のいない猫を減らすことにより、周囲の被害をなくし、周辺環境の向上を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成30年度	平成30年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い主のいない猫対策事業の補助金交付 ・協働による里親会実施 ・さくらねこ無料不妊手術事業参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・猫対策事業の補助金交付 ・協働での里親会 ・無料不妊手術事業参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・猫対策事業の補助金交付 ・協働での里親会 ・無料不妊手術事業参加 	
	710	(680)	(690)	

2-6	事業名	環境基本計画の策定・推進		総合戦略
	担当課	環境部 環境政策課		
事業概要	低炭素社会の構築、循環型社会の更なる推進、生物多様性の保全を重点アクションプランとする、第2次青梅市環境基本計画を推進する。			
計画期間中における事業の推進目標	重点アクションプランを中心に第2次環境基本計画を推進する中で、生物多様性基本法にもとづいた生物多様性地域戦略の策定を進める。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画の推進 ・生物多様性地域戦略の策定・推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画の推進 ・生物多様性地域戦略の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画の推進 ・生物多様性地域戦略の推進 	
	4,120	(220)	(220)	

2-7	事業名	し尿処理施設の長寿命化事業		総合戦略
	担当課	環境部 清掃リサイクル課		
事業概要	設備等の老朽化が進行しているし尿処理施設について、長寿命化計画にもとづく設備改良を実施するとともに、適切な維持管理に努めることで、快適な生活環境の保全を図る。また、効率的な運用を図るため、広域的な処理を進める。			
計画期間中における事業の推進目標	長寿命化計画にもとづく基幹的設備改良工事等を実施し、老朽化したし尿処理施設の延命化を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・基幹的設備改良工事 ・工事監理委託			
	505, 853			

2-8	事業名	青梅市墓地公園の合葬式墓地造成事業		総合戦略
	担当課	環境部 環境政策課		
事業概要	墓地に関する市民意識調査の結果や、青梅市墓地公園あり方検討委員会の報告書で指摘された課題も踏まえて、青梅市墓地公園に樹林墓地等（樹林墓地、無縁墓所および樹林墓地への階段）を整備する。			
計画期間中における事業の推進目標	青梅市墓地公園に造成する樹林墓地等の設計および整備工事を行う。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・青梅市墓地公園に樹林墓地等を整備			
	30, 500			

4. 循環型社会

2-9	事業名	生ごみたい肥化推進事業		総合戦略
	担当課	環境部 清掃リサイクル課		
事業概要	燃やすごみの排出量削減に有効な生ごみのたい肥化を啓発・推進するため、市民団体と協働によるダンボールコンポストを活用した生ごみたい肥化講習会を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	講習会を通じて参加者相互の交流を図り、生ごみのたい肥化を推進することにより、生ごみの資源循環を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・講習会の実施 ・ダンボールコンポストの啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・講習会の実施 ・ダンボールコンポストの啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・講習会の実施 ・ダンボールコンポストの啓発 	
	87	(80)	(80)	

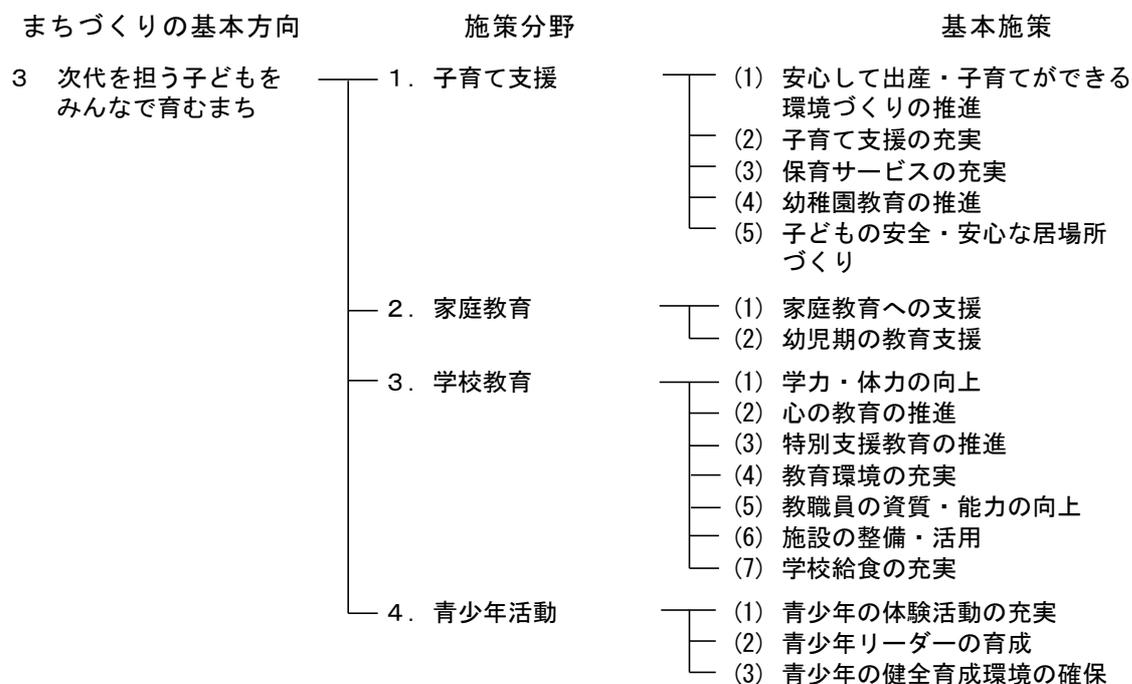
2-10	事業名	ごみの排出抑制と資源化推進事業		総合戦略
	担当課	環境部 清掃リサイクル課		
事業概要	青梅市一般廃棄物処理基本計画にもとづき、更なる啓発活動を推進し、ごみの減量化や分別の徹底による資源化の向上および集団回収の促進を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	ごみ減量・リサイクルへの自主的な取組と意識啓発を促進し、循環型社会の構築を図る。中でも、青梅市においてごみ組成率の高い紙類の資源化、草木の軽量化を重点的に啓発し、燃やすごみの減量を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量推進運動 ・集団回収報償金の見直し ・広報等ごみ減量啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量推進運動 ・集団回収の推進 ・広報等ごみ減量啓発 ・リサイクルハンドブックの発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量推進運動 ・集団回収の推進 ・広報等ごみ減量啓発 	
	59,300	(62,820)	(57,760)	

2-11	事業名	ごみ減量講座と施設見学会事業		総合戦略
	担当課	環境部 清掃リサイクル課		
事業概要	「4R」の意義を理解し、ごみ減量化の意識を向上させるために、各年齢層に対応する出前講座を拡充するとともに、講師を招いた講演会を実施する。また、適切なごみ分別を推進するために、ごみ処理施設見学会を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	ごみ減量や分別、リサイクルについての認識を深め、自主的な取組と意識啓発を促進し、ごみの減量化を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 出前講座の実施 講演会の実施 施設見学会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 出前講座の実施 講演会の実施 施設見学会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 出前講座の実施 講演会の実施 施設見学会の実施 	
	323	(320)	(320)	

2-12	事業名	新エネルギー利用等促進事業		総合戦略
	担当課	環境部 環境政策課		
事業概要	「太陽光発電にかかる公共施設の屋根貸し事業」により再生可能エネルギーの導入を促進する。さらに、バイオマスやスマートグリッドなどの調査研究を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	新エネルギー等の導入を促進し、小規模で分散型のエネルギーシステムやエネルギーの地産地消システムの構築を推進する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の屋根貸し事業の実施 木質バイオマスの調査研究 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の屋根貸し実施と木質バイオマス調査研究 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の屋根貸し実施と木質バイオマス調査研究 	
	0	(0)	(0)	

第3章 次代を担う子どもをみんなで育むまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
保育所待機児童数 ○	人	161	19	12	0
		H15. 4. 1	H25. 4. 1	H29. 4. 1	H35. 4. 1
学童保育所待機児童数 ○	人	65	41	114	0
		H15. 4. 1	H25. 4. 1	H29. 4. 1	H35. 4. 1
放課後子ども教室(夕やけ ランド)の実施校数	校	1	6	11	16
		H20. 3. 31	H25. 3. 31	H29. 3. 31	H34. 3. 31

※○は、総合戦略で設定した重要業績評価指標(KPI)と共通の指標

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 子育て支援			
3-1	子ども・子育て支援事業計画の推進	(1)	
3-2	子育て支援事業	(2)	●
3-3	子育て世代包括支援事業	(2)	●
3-4	ファミリー・サポート・センター事業	(2)	
3-5	学童保育事業	(3)	●
3-6	短期臨時学童保育事業	(3)	●
3-7	保育所等施設整備事業	(3)	●
3-8	放課後子ども教室事業	(5)	●
2. 家庭教育			
3-9	家庭教育啓発事業	(1)	
3. 学校教育			
3-10	学力向上事業	(1)	●
3-11	学びと心の育成事業	(1)	
3-12	児童生徒の学校適応体制の充実	(2)	
3-13	特別支援教育事業	(3)	
3-14	学校教材・備品の整備	(4)	
3-15	教育の情報化推進事業	(4)	●
3-16	小・中学校校舎トイレ改修事業	(6)	
3-17	学校施設の個別施設計画事業	【新規】 (6)	
3-18	調理場統合の検討	(7)	
4. 青少年活動			
3-19	体験活動の充実	(1)	●
3-20	若者の自立等支援事業	(3)	
3-21	青少年健全育成事業	(3)	●

1. 子育て支援

3-1	事業名	子ども・子育て支援事業計画の推進		総合戦略
	担当課	子ども家庭部 子育て推進課		
事業概要	「子ども・子育て支援法」において定められた「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画にもとづく施策を推進する。			
計画期間中における事業の推進目標	「子ども・子育て支援事業計画」で設定する目標の達成に向け、総合的な子育て支援策を推進し、安心して出産・子育てができる社会を目指す。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の開催（年5回） ・計画にもとづく事業の推進 ・次期計画策定のためのニーズ調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の開催（年7回） ・事業の推進 ・次期計画の策定委託 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の開催（年5回） ・事業の推進 	
	4,303	(4,430)	(800)	

3-2	事業名	子育て支援事業	総合戦略	●
	担当課	子ども家庭部 子ども家庭支援課		
事業概要	子育て支援センター、市民センター、保育所、自治会館等において、集団での遊びの実施や地域の親子の触れ合い交流や活動の場の提供を行う。 また、子育てに関する相談事業等を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	総合的な子育て支援策を推進するとともに、既存施設等の活用を図りながら子育てしやすい環境の整備を進め、安心して出産・子育てができる社会を目指す。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援事業および子育てひろば事業等の実施 ・交通機関利用児童等通学費補助事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援事業および子育てひろば事業等の実施 ・交通機関利用児童等通学費補助事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援事業および子育てひろば事業等の実施 ・交通機関利用児童等通学費補助事業の実施 	
	51,469	(51,430)	(51,400)	

※青梅市行財政改革推進プラン（平成30～34年度）個別事業プランNo.1-3 掲載事業（P25）

3-3	事業名	子育て世代包括支援事業		総合戦略	●
	担当課	健康福祉部 健康課・子ども家庭部 子ども家庭支援課			
事業概要	<p>子育て世代包括支援センターでは、妊娠・出産・子育てに関する相談に応じるとともに、子ども家庭支援センターや子育て支援センターと連携し切れ目のない支援を行う。</p> <p>また、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、悩みを持つ子育て家庭の早期発見と状況の把握に努め、支援と調整を行う。</p>				
計画期間中における事業の推進目標	<p>子育て世代に対して、妊娠・出産・子育て支援に関する総合相談や情報提供を実施するとともに、子どもと家庭に関する支援ネットワークを構築し、安心して出産・子育てができる環境づくりを推進する。</p>				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 子育て総合相談の実施 子育て支援情報の提供 子育て支援センターの管理運営 訪問員による家庭訪問 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て総合相談の実施 子育て支援情報の提供 子育て支援センターの管理運営 訪問員による家庭訪問 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て総合相談の実施 子育て支援情報の提供 子育て支援センターの管理運営 訪問員による家庭訪問 		
	58,237	(57,030)	(57,050)		

3-4	事業名	ファミリー・サポート・センター事業		総合戦略	
	担当課	子ども家庭部 子ども家庭支援課			
事業概要	<p>育児の援助を行う人と、受ける人が会員登録し、子育て中の保護者の短期就労や急な用事、出張、病気などにより、一時的に保育所などへの送迎や子どもの預かり等の子育て支援を行う有償の相互援助活動を実施する。</p>				
計画期間中における事業の推進目標	<p>ファミリー・サポート・センター事業の推進を図ることにより、子育て家庭の援助および地域での支え合いによる子育て機能の充実を図る。</p>				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 育児支援活動 講習および指導の実施 会員間の交流等 	<ul style="list-style-type: none"> 育児支援活動 講習および指導の実施 会員間の交流等 	<ul style="list-style-type: none"> 育児支援活動 講習および指導の実施 会員間の交流等 		
	7,058	(7,050)	(7,050)		

3-5	事業名	学童保育事業		総合戦略	●
	担当課	子ども家庭部 子育て推進課			
事業概要	子ども・子育て支援法の施行に伴い、学童保育事業についての新たな国の基準等にもとづき、施設等の拡充や定員の適正化などについて対応する。				
計画期間中における事業の推進目標	既存施設の拡充を行い、待機児童の解消を図るとともに、児童一人当たり専用区画面積の拡充や定員の適正化を行うことで、児童福祉の向上を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 学童保育所を整備 放課後子ども総合プランの推進 	<ul style="list-style-type: none"> 学童保育所を整備 放課後子ども総合プランの推進 指定管理の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども総合プランの推進 		
	429,056	(471,970)	(502,080)		

3-6	事業名	短期臨時学童保育事業		総合戦略	●
	担当課	子ども家庭部 子育て推進課			
事業概要	学童保育所の待機児童対策として、特に要望がある夏季長期休業中に、短期臨時学童保育所を開設する。				
計画期間中における事業の推進目標	学童保育所への入所児童を拡大し、待機児童の減少を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 短期臨時学童保育所の開設（計1校） 事業検証 	<ul style="list-style-type: none"> 短期臨時学童保育所の開設（計1校） 事業検証 			
	3,091	(3,090)			

3-7	事業名	保育所等施設整備事業		総合戦略	●
	担当課	子ども家庭部 子育て推進課			
事業概要	老朽化する保育所等の施設整備を行い、施設の耐震化や定員増を図るとともに、多様化する保育ニーズに対応する。				
計画期間中における事業の推進目標	保育所、認定こども園への移行に伴う幼稚園の施設整備を行い、施設の耐震化や定員増、ならびに年齢ごとの定員の見直しを図ることにより、待機児童の解消と保育ニーズの対応に寄与する。				
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・今井保育園（1年目）	・今井保育園（2年目） ・青梅幼稚園（1年目）	・三田保育園（1年目） ・青梅幼稚園（2年目） ・四恩幼稚園		
	26,875	(243,230)	(156,490)		

3-8	事業名	放課後子ども教室事業		総合戦略	●
	担当課	教育部 社会教育課			
事業概要	放課後に学校の余裕教室等を活用して、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得ながら、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動機会を提供する。				
計画期間中における事業の推進目標	心豊かで健やかな子どもたちを育む環境づくりおよび子どもたちの安全で安心な活動拠点(居場所)づくりの推進に資する。				
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・放課後子ども教室(夕やけランド)推進事業(15校) ・学童保育事業との連携	・放課後子ども教室(夕やけランド)推進事業(16校) ・学童保育事業との連携	・放課後子ども教室(夕やけランド)推進事業(16校) ・学童保育事業との連携		
	19,259	(20,230)	(20,180)		

2. 家庭教育

3-9	事業名	家庭教育啓発事業		総合戦略
	担当課	教育部 社会教育課		
事業概要	地域における家庭教育支援者養成のための研修も兼ねた家庭教育に関する講演会・ワークショップの開催や、子どもたちの基本的な生活習慣の確立に向けた「早寝早起き朝ごはん」等の普及啓発を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	子どもの教育に対する家庭の役割を改めて喚起し、生活習慣の確立等家庭教育に関する理解を深めるとともに、関係団体との連携を通じ、家庭教育の向上を目指す。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・家庭教育啓発事業（家庭教育講演会、家庭のスローガンの周知等）の実施	・家庭教育啓発事業（家庭教育講演会、家庭のスローガンの周知等）の実施	・家庭教育啓発事業（家庭教育講演会、家庭のスローガンの周知等）の実施	
	115	(110)	(110)	

3. 学校教育

3-10	事業名	学力向上事業		総合戦略	●
	担当課	教育部 指導室			
事業概要	研究指定校による研究、指導資料集等の作成など学習環境の整備を行うとともに、家庭学習の定着を図る。 デジタル教材や家庭学習リーフレット等を活用する。				
計画期間中における事業の推進目標	学力向上に向けて、学習環境の整備や教員の研修等を行い、家庭学習の定着化による児童・生徒の学習意欲を高めるとともに、放課後や土曜日等の補習事業を実施する。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・学力向上対策事業（土曜、放課後等の補習）の実施 ・研究指定校の実施など	・学力向上対策事業（土曜、放課後等の補習）の実施 ・研究指定校の実施など	・学力向上対策事業（土曜、放課後等の補習）の実施 ・研究指定校の実施など		
	18,413	(18,410)	(18,410)		

3-11	事業名	学びと心の育成事業		総合戦略
	担当課	教育部 指導室		
事業概要	「いじめ問題」「学力向上」等を中心とした教育活動、音楽、読書活動および地域との連携活動において、特色ある学校づくりの取組を推進する。			
計画期間中における事業の推進目標	地域と学校に誇りを持ち、夢を持って、たくましく時代を切り拓いていく児童・生徒の育成を目指す。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・学校教育の課題解決や教育活動の活性化を図る事業の実施	・学校教育の課題解決や教育活動の活性化を図る事業の実施	・学校教育の課題解決や教育活動の活性化を図る事業の実施	
	12,920	(12,920)	(12,920)	

3-12	事業名	児童生徒の学校適応体制の充実		総合戦略
	担当課	教育部 指導室・教育部 学務課		
事業概要	不登校児童・生徒に対応するとともに、学校や関係機関等と連携し、いじめ、暴力行為、児童虐待等の生活指導上の課題への対応を図る。適応指導教室の指導環境の整備を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	「青梅市いじめの防止に関する条例」制定に伴う積極的な対応。不登校やいじめ、暴力行為、児童虐待等対策を充実することにより、いじめや不登校のない学校を目指す。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・適応指導教室指導員配置 ・指導環境の整備 ・スクールソーシャルワーカーの配置	・適応指導教室指導員配置 ・指導環境の整備 ・スクールソーシャルワーカーの配置	・適応指導教室指導員配置 ・指導環境の整備 ・スクールソーシャルワーカーの配置	
	7,184	(7,180)	(7,180)	

3-13	事業名	特別支援教育事業		総合戦略
	担当課	教育部 学務課		
事業概要	小・中学校における校内体制の整備、教育的支援の充実を図るとともに、教育活動支援員の配置の拡充を図る。また、小・中学校別、障害種別に応じて入級可能な特別支援学級の整備を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	学校・家庭・地域および関係機関との密接な連携のもとに、乳幼児期から学校卒業後までのライフステージを見通した特別支援教育を展開し、発達障害を含め障害のある児童・生徒一人ひとりの能力を伸張する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・全小学校(東小を除く)の特別支援教室実施、中学校への導入準備 ・教育活動支援員の配置 ・研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校(東中を除く)への特別教室の一部実施および導入準備 ・教育活動支援員の配置 ・研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・全中学校(東中を除く)の特別支援教室実施 ・教育活動支援員の配置 ・研修会の開催 	
	37,870	(48,330)	(17,430)	

3-14	事業名	学校教材・備品の整備		総合戦略
	担当課	教育部 指導室		
事業概要	老朽化した教材、指導用備品を更新・修理するとともに、学習指導要領や時代に即した教材の整備・充実を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	教材、指導用備品を計画的に更新・修理することにより、学習指導における教育効果を高める。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指導備品(図書、音楽教材、理科備品等)の更新、整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指導備品(図書、音楽教材、理科備品等)の更新、整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指導備品(図書、音楽教材、理科備品等)の更新、整備 	
	24,634	(23,130)	(23,130)	

3-15	事業名	教育の情報化推進事業		総合戦略	●
	担当課	教育部 指導室			
事業概要	安定的で効率的なシステムの構築・運用、校内無線LANの整備、ハードウェア・ソフトウェアの継続的な導入・更新等を行う。校務支援システムを導入して校務の効率化を図る。情報セキュリティ対策に統一的に取り組む。				
計画期間中における事業の推進目標	タブレットPCや電子黒板等のICTを活用した学習活動の効果を検証するとともに、校務支援システムの導入・運用により教育の情報化を推進する。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 校務システム導入 中学校サーバ、教育用PC等更新 情報セキュリティ対策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 校務システム導入、運用 教員用PC等更新 情報セキュリティ対策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 校務用サーバ等更新 情報セキュリティ対策の実施 		
	136,718	(153,120)	(153,120)		

3-16	事業名	小・中学校校舎トイレ改修事業		総合戦略	
	担当課	教育部 教育総務課			
事業概要	老朽化する校舎トイレの施設整備を行い、設備の快適性や機能性向上を図る。				
計画期間中における事業の推進目標	平成35年度までに、順次計画的に小・中学校25校のトイレ改修を実施する。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 基本・実施設計(1校) (中1校) 改修工事(2校) (小1校・中1校) 	<ul style="list-style-type: none"> 基本・実施設計(4校) (小2校・中2校) 改修工事(4校) (小2校・中2校) 	<ul style="list-style-type: none"> 基本・実施設計(4校) (小2校・中2校) 改修工事(4校) (小2校・中2校) 		
	175,555	(473,200)	(373,260)		

【新規】

3-17	事業名	学校施設の個別施設計画事業		総合戦略
	担当課	教育部 教育総務課		
事業概要	青梅市公共施設等総合管理計画を踏まえ、集約化、複合化、児童生徒数や適正学級数など学校施設のあり方について検討し、学校個別の中長期的な施設の改築、長寿命化改修および維持管理等に係るコストの縮減および予算の平準化を図る計画を平成32年度までに策定する。			
計画期間中における事業の推進目標	平成32年度に、学校施設の個別施設計画を策定する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・学校施設の個別施設計画内容の検討	・個別施設計画策定業務委託 ・学校施設の個別施設計画内容の検討	・学校施設の個別施設計画を策定	
	0	(-)	(-)	

3-18	事業名	調理場統合の検討		総合戦略
	担当課	教育部 学校給食センター		
事業概要	老朽化した根ヶ布調理場および藤橋調理場の統合に向け、学校給食センター基本構想をもとに調理場を整備する。			
計画期間中における事業の推進目標	平成26年度に策定した基本構想を基準に、根ヶ布・藤橋両調理場の統合に向け、計画的に事業推進を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・統合の検討（調理手法等を見直し、人件費、設備投資を抑制する方策を検討）	・基本計画策定	・基本設計策定 ・実施設計策定	
	0	(6,580)	(-)	

4. 青少年活動

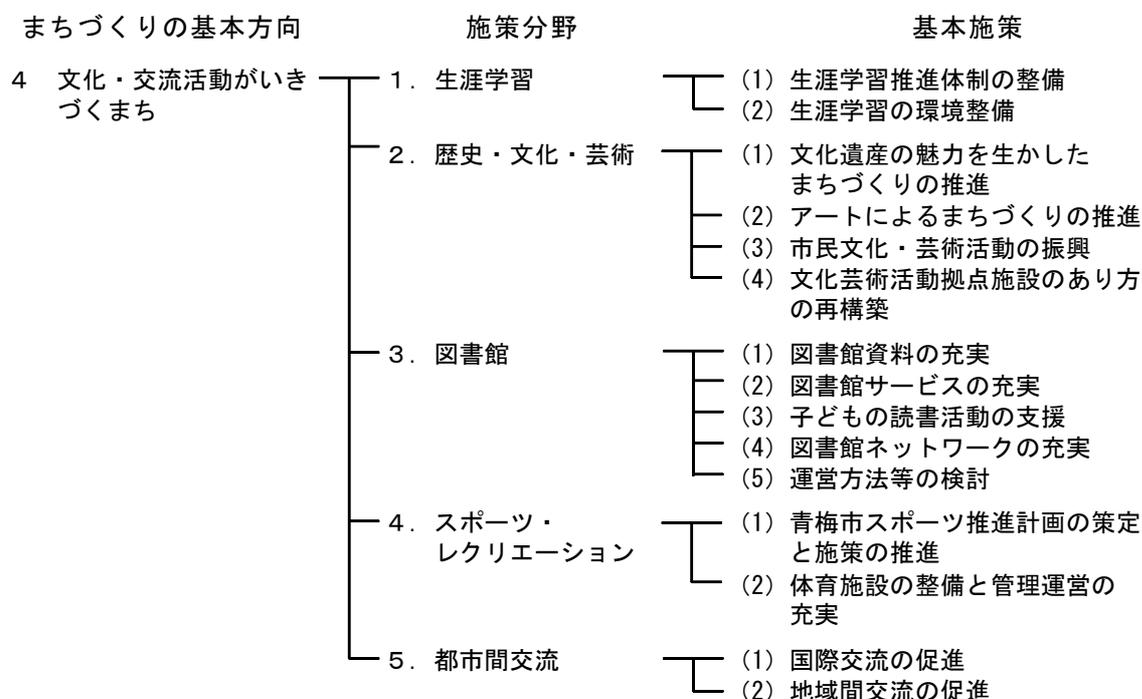
3-19	事業名	体験活動の充実		総合戦略	●
	担当課	教育部 社会教育課			
事業概要	青少年を対象とした各種体験活動事業を実施する。 小学生と保護者を対象にした農業・食育体験教室や、親子で参加する親子文化体験講座などを開催する。				
計画期間中における事業の推進目標	青少年を対象とした各種体験活動や講座を通して、子どもたちが多くのことを学び、成長し、子どもたちの自主性や社会性を養い、夢と希望を持ったたくましい子どもを育むことを目指す。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・体験教室の開催（農業・食育体験教室、親子文化体験教室など）	・体験教室の開催（農業・食育体験教室、親子文化体験教室など）	・体験教室の開催（農業・食育体験教室、親子文化体験教室など）		
	80	(80)	(80)		

3-20	事業名	若者の自立等支援事業		総合戦略	
	担当課	子ども家庭部 子ども家庭支援課			
事業概要	NPO法人等への委託による家族向け相談、家庭訪問等を実施する。 市民および要支援者向け講演会を開催する。 民生委員・児童委員に対し、事業の趣旨や内容の理解と適切な対応が図れるよう、3年ごとの委員改選期の翌年度に講座を開催する。				
計画期間中における事業の推進目標	一人ひとりの子ども・若者が、健やかに成長し、社会とのかかわりを自覚しつつ、自立した個人としての自己を確立し、他者とともに次代の社会を担うことができるようになることを目指す。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・自立等支援事業として、若年者・家族向け相談、家庭訪問、市民向け講演会の実施	・自立等支援事業として、若年者・家族向け相談、家庭訪問、市民向け講演会の実施	・自立等支援事業として、若年者・家族向け相談、家庭訪問、民生委員・市民向け講演会の実施		
	513	(510)	(570)		

3-21	事業名	青少年健全育成事業		総合戦略	●
	担当課	子ども家庭部 子ども家庭支援課			
事業概要	関係機関と連携し、非行の防止や有害環境の浄化など青少年をとりまく社会環境の整備を行う。青少年対策地区委員会を中心に「親子ふれあい綱引き大会」等の地域活動や環境浄化のための事業を実施する。				
計画期間中における事業の推進目標	異世代・異年齢・異地区間の交流や地域コミュニティの醸成を図ることにより、青少年の健全育成を目指す。				
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 親子ふれあい綱引き大会の実施 青少年健全育成団体の登録 青少対事業費補助 	<ul style="list-style-type: none"> 親子ふれあい綱引き大会の実施 青少年健全育成団体の登録 青少対事業費補助 	<ul style="list-style-type: none"> 親子ふれあい綱引き大会の実施 青少年健全育成団体の登録 青少対事業費補助 		
	2,712	(2,710)	(2,710)		

第4章 文化・交流活動がいきづくまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画開始時点	現状	到達目標
生涯学習講座・教室受講者数 ○	人	1,583	6,787	6,239	10,000
		H14年度	H24年度	H28年度	H34年度
美術館年間入館者数	人	21,293	20,837	18,286	21,000
		H14年度	H24年度	H28年度	H34年度
市民一人当たりの図書貸出冊数	冊	5.2	7.6	6.4	9.1
		H14年度	H24年度	H28年度	H34年度
スポーツ実施率	%	26.3	28.8	41.0	70以上
		H15年度	H24年度	H28年度	H34年度

※○は、総合戦略で設定した重要業績評価指標(KPI)と共通の指標

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 生涯学習			
4-1	第五次青梅市生涯学習推進計画の推進	(1)	●
2. 歴史・文化・芸術			
4-2	新生涯学習施設(仮称)整備事業	(4)	●
3. 図書館			
4-3	図書館資料整備事業	(1)	
4-4	青梅市子ども読書活動推進事業	(3)	
4. スポーツ・レクリエーション			
4-5	青梅市スポーツ推進計画の策定・推進	(1)	
5. 都市間交流			
4-6	ホストタウンの推進を軸とした東京2020大会への気 運醸成事業	(1)	●
4-7	自治体間交流事業	(2)	●

※図書館資料整備事業(4-3)および青梅市子ども読書活動推進事業(4-4)の事業費については、指定管理者への管理運営委託料に含まれるため「-」で表記

1. 生涯学習

4-1	事業名	第五次青梅市生涯学習推進計画の推進		総合戦略	●
	担当課	教育部 社会教育課			
事業概要	平成26年度から平成30年度までを計画期間とする第五次青梅市生涯学習推進計画に定める「ともに学んで生きるまち」の実現に向け、生涯学習の推進を図る。				
計画期間中における事業の推進目標	年度ごとの進捗状況調査を踏まえ、関連する諸機関、諸団体との連携を図りながら、市民が生涯を通じ、主体的に取り組める学習活動を推進する。				
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 第五次青梅市生涯学習推進計画の推進 第六次青梅市生涯学習推進計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 第六次青梅市生涯学習推進計画の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 第六次青梅市生涯学習推進計画の推進 		
	585	(170)	(140)		

2. 歴史・文化・芸術

4-2	事業名	新生涯学習施設(仮称)整備事業		総合戦略	●
	担当課	教育部 社会教育課			
事業概要	老朽化対応および公共施設再編の観点から、青梅市民会館、青梅市民センター、釜の淵市民館、永山ふれあいセンターを集約し、青梅市民会館跡地に「新生涯学習施設(仮称)」を整備する。				
計画期間中における事業の推進目標	新生涯学習施設(仮称)を整備することにより、各施設に分散していた機能を統合するとともに、新施設の活用により青梅地区を中心とした人々の交流の活性化を図る。				
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 新築工事 外構工事 工事監理委託 備品購入 等 	<ul style="list-style-type: none"> 外構工事 環境調査(事後) 備品購入 等 			
	1,364,947	(99,030)			

3. 図書館

4-3	事業名	図書館資料整備事業		総合戦略
	担当課	教育部 社会教育課		
事業概要	青梅市図書館資料収集基準にもとづき、市民のニーズに沿った図書（中央図書館および分館図書館）および視聴覚資料（中央図書館）を各分野にわたり入門書から専門書まで幅広く収集し、資料の充実を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	図書および視聴覚資料の整備を推進し、市民が必要とする様々な資料や情報を提供することにより、情報交流拠点施設としての機能充実を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・図書の購入 ・視聴覚資料の購入	・図書の購入 ・視聴覚資料の購入	・図書の購入 ・視聴覚資料の購入	
	—	(—)	(—)	

4-4	事業名	青梅市子ども読書活動推進事業		総合戦略
	担当課	教育部 社会教育課		
事業概要	第三次青梅市子ども読書活動推進計画にもとづき、図書館相互協力の強化および図書館と学校との連携強化を図り、読書環境の整備、おはなし会等の充実や読書活動を支える人たちの人材育成などを実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	家庭、学校および地域などが協力し、子どもの読書活動を推進する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・子ども読書活動推進事業、学校連携推進モデル事業の実施	・子ども読書活動推進事業、学校連携推進モデル事業の実施	・子ども読書活動推進事業、学校連携推進モデル事業の実施	
	—	(—)	(—)	

4. スポーツ・レクリエーション

4-5	事業名	青梅市スポーツ推進計画の策定・推進		総合戦略
	担当課	経済スポーツ部 スポーツ推進課		
事業概要	青梅市スポーツ推進計画（平成26年度から平成35年度）における各施策を推進するための事業を展開する。また、進捗状況を随時把握し、事業内容を改善しながら目標達成を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	青梅市スポーツ推進計画にもとづき、スポーツを通じて、健康づくりや体力の向上および人々の交流の機会を提供し、市民の健康維持・増進に努め、幸福で豊かな生活を営むことができる環境づくりを推進する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・青梅市スポーツ推進計画の中間見直し	・青梅市スポーツ推進計画の推進	・青梅市スポーツ推進計画の推進	
	314	(310)	(310)	

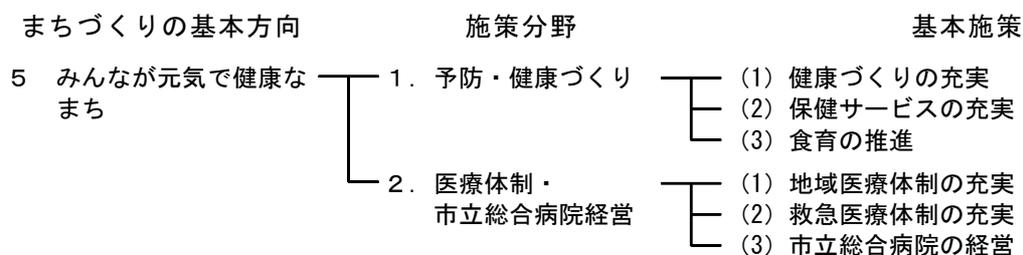
5. 都市間交流

4-6	事業名	ホストタウンの推進を軸とした東京2020大会への気運醸成事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 オリンピック・パラリンピック担当			
事業概要	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、国が推進する「ホストタウン」にドイツ連邦共和国を相手国として登録されたことから、姉妹都市であるポッパルト市との関係を基軸として、スポーツに限らず文化・教育等幅広い分野におけるドイツとの交流を促進する。				
計画期間中における事業の推進目標	「ホストタウン」のしくみを活用し、2020年大会に向けた気運醸成を図ることにより、様々な分野におけるドイツ連邦共和国およびポッパルト市との交流を深める。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・スポーツ交流、文化交流などによる気運醸成 ・カヌーキャンプ誘致など	・スポーツ交流、文化交流などによる気運醸成 ・カヌーキャンプ誘致など	・スポーツ交流、文化交流などによる気運醸成 ・オリ・パラライブビューイング実施		
	10,292	(10,000)	(10,000)		

4-7	事業名	自治体間交流事業		総合戦略	●
	担当課	企画部 秘書広報課			
事業概要	杉並区や南相馬市等他自治体との交流を深めるため、自治体における様々なイベントへ相互に参加するとともに、自治体と関係する様々な団体との交流や、住民レベルの交流を図る。				
計画期間中における事業の推進目標	青梅市の魅力を積極的に発信し、他自治体との交流人口の拡大を図ることにより、地域の活性化を目指す。				
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 各種事業による交流 青梅・南相馬スクラム支援事業「夏休み青梅子ども体験塾」の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各種事業による交流 青梅・南相馬スクラム支援事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各種事業による交流 青梅・南相馬スクラム支援事業の実施 		
	2,214	(2,210)	(2,210)		

第5章 みんなが元気で健康なまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画開始時点	現状	到達目標
特定健康診査の受診率	%	42.5	48.5	50.6	60.0
		H20年度	H24年度	H28年度	H34年度
慢性腎不全(CKD)重症化予防の取組による新規人工透析の患者数	人	15	20	26	10
		H20年度	H24年度	H28年度	H34年度
乳幼児健康診査の受診率	%	95	97	95	100
		H22年度	H24年度	H28年度	H34年度
「食育」へ関心を持っている市民の割合	%	-	69.4	71.2	80以上
		-	H20年度	H25年度	H34年度
「かかりつけ医」がいる市民の割合	%	-	53.6	65.8	70
		-	H20年度	H25年度	H34年度

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 予防・健康づくり			
5-1	青梅市健康増進計画の推進	(1)	
5-2	生活習慣病の重症化予防	(2)	
5-3	青梅市食育推進計画の推進	(3)	
2. 医療体制・市立総合病院経営			
5-4	地域医療機関連携推進事業	(1)	
5-5	医療器械整備推進事業	(3)	
5-6	新病院建設事業	(3)	

1. 予防・健康づくり

5-1	事業名	青梅市健康増進計画の推進		総合戦略
	担当課	健康福祉部 健康課		
事業概要	「青梅市健康増進計画」にもとづき、市民・事業者・行政機関等が連携した健康づくりの取組を支援する。また、「青梅市健康増進計画推進会議」において、高血圧、糖尿病など生活習慣病の予防、慢性腎臓病の重症化予防および健(検)診受診率の向上などの取組状況や数値目標にもとづいた成果の把握を行い、計画の進行管理および推進を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	市民一人ひとりが「自分の健康は自分で守る」という自覚のもとに健康づくりの実践に向けて、市民・事業者・行政機関等が連携した健康づくりの取組を実施することにより、市民の生活習慣病予防ならびに健康寿命の延伸を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 青梅市健康増進計画の推進 推進会議、庁内連絡会議の開催 市民アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> 青梅市健康増進計画の策定 推進会議、庁内連絡会議の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 青梅市健康増進計画の推進 推進会議、庁内連絡会議の開催 	
	665	(2,460)	(220)	

5-2	事業名	生活習慣病の重症化予防		総合戦略
	担当課	健康福祉部 健康課		
事業概要	特定健診等の受診の推進および健診結果を活用し、生活習慣病の重症化予防対策として、青梅市医師会、青梅市薬剤師会および市で連携を図り慢性腎臓病(CKD)の重症化予防対策を契機に、糖尿病予備群等重症化予防対策などを実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	生活習慣病の重症化予防のための健診事業を推進し、市民の生活の質(QOL)の向上を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 対象者へ啓発 医師による講演会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 対象者へ啓発 医師による講演会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 対象者へ啓発 医師による講演会の開催 	
	130	(130)	(130)	

5-3	事業名	青梅市食育推進計画の推進		総合戦略
	担当課	健康福祉部 健康課		
事業概要	食育講演会の実施や子どもと保護者がともに「食」を学べる「親子クッキング」を開催するなど、食育意識の普及・啓発活動に取り組むとともに、「第2次青梅市食育推進計画」にもとづいた各種事業や取組の進行管理、成果の把握を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	食の安全性や食の流通経路、食文化の知識を習得することにより、市民一人ひとりが生活習慣病の予防を図るとともに、食を大切にする心や生命の尊さを重んじる心を養う。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 食育推進会議、庁内連絡会議の開催(年2回) 食育関連事業の開催 市民アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> 次期計画策定に係る食育推進会議、庁内連絡会議開催(年4回) 食育事業の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 食育推進会議、庁内連絡会議の開催(年2回) 食育関連事業の開催 	
	470	(2,730)	(490)	

2. 医療体制・市立総合病院経営

5-4	事業名	地域医療機関連携推進事業		総合戦略
	担当課	総合病院 経営企画課・総合病院 医事課・総合病院 管理課		
事業概要	西多摩地域における高度な急性期医療を提供するとともに、地域の医療機関との連携および患者の症状に応じた診療を更に推進し、地域における医療の確保を目的とした地域医療支援病院の役割を担うため、その承認を目指す。			
計画期間中における事業の推進目標	地域医療支援病院の承認を受け、退院や転院調整の充実を図り、地域の医療機関と協力し、患者の症状に応じた切れ目のない診療に取り組むことにより、患者サービスの向上を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 地域の医師等医療従事者向け研修会や地域医療連携懇話会の実施 地域医療支援病院の承認 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の医師等医療従事者向け研修会や地域医療連携懇話会の実施 地域医療支援病院の継続 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の医師等医療従事者向け研修会や地域医療連携懇話会の実施 地域医療支援病院の継続 	
	1,204	(1,200)	(1,200)	

5-5	事業名	医療器械整備推進事業		総合戦略
	担当課	総合病院 管理課		
事業概要	CT装置、PET・RI装置、MRI、心臓血管撮影装置等の高額医療器械について、計画的に更新を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	心臓血管撮影装置、CT装置など医療器械について、計画的な更新を実施することにより、機器の安定的運用と先進的な診療体制の確保を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・脳神経血管撮影装置の更新	・CT撮影装置の更新	<ul style="list-style-type: none"> ・PET・RI装置の更新 ・透析治療監視通信システムの更新 ・逆浸透精製水製造システムの更新 	
	233,620	(108,950)	(359,330)	

5-6	事業名	新病院建設事業		総合戦略
	担当課	総合病院 施設課		
事業概要	新病院の将来像を示す基本計画を策定し、新病院の建設着手に向けた検討を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	災害に強く、地域が必要とする診療機能を備えた新病院を建設し、将来にわたり西多摩地域の基幹病院として、質の高い医療を行うとともに、療養環境の充実を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・基本計画に沿った取組の推進	・基本計画に沿った取組の推進	・基本計画に沿った取組の推進	
	26,604	(-)	(-)	

第6章 福祉が充実したまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
自分が健康だと自覚している高齢者の割合	%	—	80.2	80.4	増加
		—	H22 年度	H28 年度	H34 年度
要介護(要支援)認定者の出現率※	%	11.9	14.5	14.4	20.0
		H15.3.31	H25.3.31	H29.3.31	H37.9.30
認知症サポーター数	人	292	1,490	3,627	10,000
		H20.3.31	H25.3.31	H29.3.31	H35.3.31

※出現率＝要介護(要支援)認定者数÷介護保険第1号被保険者(65歳以上)数

※要介護(要支援)認定者の出現率の到達目標は、「第7期青梅市高齢者保健福祉計画・青梅市介護保険事業計画」の推計値です。

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 地域福祉			
6-1	民生委員・児童委員の適正配置	(2)	
6-2	成年後見制度等の周知および利用促進	(3)	
2. 高齢者福祉			
6-3	介護予防・日常生活支援総合事業	(2)	
6-4	高齢者等見守り支援ネットワークの構築	(3)	
6-5	認知症サポーター養成研修事業	(3)	
3. 障害者福祉			
6-6	障害者計画、障害福祉計画の策定・推進	(1)	
6-7	青梅市障がい者サポートセンター事業	(2)	
6-8	視聴覚サービス等支援事業	(2)	
6-9	青梅市障害者就労支援センター事業	(3)	
4. ひとり親福祉			
6-10	ひとり親家庭自立支援事業	(1)	●
5. 生活保護			
6. 社会保障			

1. 地域福祉

6-1	事業名	民生委員・児童委員の適正配置		総合戦略
	担当課	健康福祉部 福祉総務課		
事業概要	高齢者（特に単身世帯）等の地域の要支援者数等を考慮しつつ、区域担当の民生委員・児童委員が住民の生活状況を適切に把握し、円滑に活動できるように、3年に一度の一斉改選の時期に委員の定数の見直しを行う。			
計画期間中における事業の推進目標	地域の実情に合わせ民生委員・児童委員の定数および地区協議会の区割りを見直すことにより、地域福祉の重要な担い手である民生委員・児童委員の活動の充実を図り、地域福祉の増進に資する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動の推進 ・各種相談業務 ・関係機関との調整 ・協議会の運営 ・定数見直し作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・委員の改選 ・地域福祉の推進 ・各種相談業務 ・関係機関との調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の推進 ・各種相談業務 ・関係機関との調整 	
	38,004	(39,650)	(39,320)	

6-2	事業名	成年後見制度等の周知および利用促進		総合戦略
	担当課	健康福祉部 福祉総務課		
事業概要	成年後見活用あんしん生活創造事業を実施するとともに、青梅市社会福祉協議会と連携し、成年後見制度の周知を図り、利用を促進する。 市長申し立てによる成年後見制度の申請に伴う費用の助成等を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	認知症高齢者など判断能力が十分でない方の人権や財産を守る成年後見制度等の周知と利用促進を図ることにより、全ての市民が住み慣れた地域の中で、安心して生き生きと暮らし続けられるようにする。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見活用あんしん生活創造事業の推進 ・社会貢献型後見人等の導入の検討 ・法人後見の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見活用あんしん生活創造事業の推進 ・社会貢献型後見人等の導入の検討 ・法人後見の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見事業の推進 ・法人後見の実施 ・社会貢献型後見人等の導入の検討 	
	17,391	(17,390)	(17,390)	

2. 高齢者福祉

6-3	事業名	介護予防・日常生活支援総合事業		総合戦略
	担当課	健康福祉部 高齢介護課		
事業概要	要支援1・2または基本チェックリスト該当者のうち体力が落ちている等の方に対して、介護予防ケアマネジメントを実施し、必要なサービス利用につなげることで重度化防止等の介護予防を図る。また、住民主体の介護予防活動や支え合い活動の充実を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	要支援者等の多様な生活支援のニーズに対応するため、多様なサービスを提供し在宅生活の安心確保を図るとともに、健康づくり事業や地域の互助を踏まえ、住民主体の通いの場づくり、また、高齢者の社会参加の促進と効果的な介護予防事業の充実などにより、住み慣れた地域で自分らしい暮らしが実現できる状態を目指す。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・介護予防・日常生活支援総合事業の実施	・介護予防・日常生活支援総合事業の実施	・介護予防・日常生活支援総合事業の実施	
	232,785	(238,680)	(246,150)	

6-4	事業名	高齢者等見守り支援ネットワークの構築		総合戦略
	担当課	健康福祉部 高齢介護課		
事業概要	公的機関、民間事業所、民生委員、自治会等関係機関の連携を図り、各組織等が把握する情報を共有し、地域全体で高齢者等を見守るネットワークを構築し、定期的な情報交換や、ケース検討を実施していく。			
計画期間中における事業の推進目標	高齢者等見守り支援ネットワークを構築し、地域を中心とした高齢者等見守り体制を浸透させ、高齢者等が安心して住み慣れたところで生活できる地域を醸成することで、社会保障に頼らない社会を築き上げる。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・協力事業者の拡充 ・高齢者等見守り支援ネットワーク会議の開催	・高齢者等見守り支援ネットワーク会議の開催	・高齢者等見守り支援ネットワーク会議の開催	
	9	(10)	(10)	

6-5	事業名	認知症サポーター養成研修事業		総合戦略
	担当課	健康福祉部 高齢介護課		
事業概要	認知症に関する正しい知識と理解を身に付けた「認知症サポーター」を養成するための「認知症サポーター養成研修」を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成することにより、認知症の人やその家族が安心して暮らし続けることのできる地域づくりを目指す。			
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成研修の実施 関係機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成研修の実施 関係機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成研修の実施 関係機関との連携 	
	135	(130)	(130)	

3. 障害者福祉

6-6	事業名	障害者計画、障害福祉計画の策定・推進		総合戦略
	担当課	健康福祉部 障がい者福祉課		
事業概要	障害者基本法にもとづく「障害者計画」および障害者総合支援法にもとづく「障害福祉計画」を策定し、計画の推進を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	障害者施策における課題に、地域全体で取り組み、すべての障害者が、人としての尊厳を持って、安心して自立した生活を送るための仕組みづくりを目指す。			
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 障害者計画および障害福祉計画の推進 障害者計画策定に向けたアンケート等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者計画および障害福祉計画の推進 障害者計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者計画および障害福祉計画の推進 障害福祉計画の策定 	
	558	(4, 340)	(380)	

6-7	事業名	青梅市障がい者サポートセンター事業		総合戦略
	担当課	健康福祉部 障がい者福祉課		
事業概要	市内の障害者および障害児の地域社会との交流による社会参加、自立の支援や障害者団体の活動の場の確保を図るため、相談支援事業、地域活動支援センター事業、生活支援事業、虐待防止事業、放課後対策事業等を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	相談支援事業や軽作業等の機会等を提供することにより、地域社会との交流を促進して障害者および障害児の社会参加と自立を支援するとともに、障害者の福祉の増進を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・障害者を支援する各種事業の実施	・障害者を支援する各種事業の実施	・障害者を支援する各種事業の実施	
	52,992	(52,990)	(52,990)	

6-8	事業名	視聴覚サービス等支援事業		総合戦略
	担当課	健康福祉部 障がい者福祉課		
事業概要	音声コードの市刊行物等への使用や市民への周知を図るとともに、職員研修等を実施し音声コードへの理解を深める。 手話講習会を実施し、手話の普及や理解を深める。			
計画期間中における事業の推進目標	職員研修等による音声コードの普及や手話を窓口業務等に活用することにより、視聴覚障害者に対する情報のバリアフリー化を促進し、市民サービスの向上やコミュニケーション支援の充実を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・音声コードの普及啓発 ・職員研修の実施 ・手話講習会の実施	・音声コードの普及啓発 ・職員研修の実施 ・手話講習会の実施	・音声コードの普及啓発 ・職員研修の実施 ・手話講習会の実施	
	684	(160)	(680)	

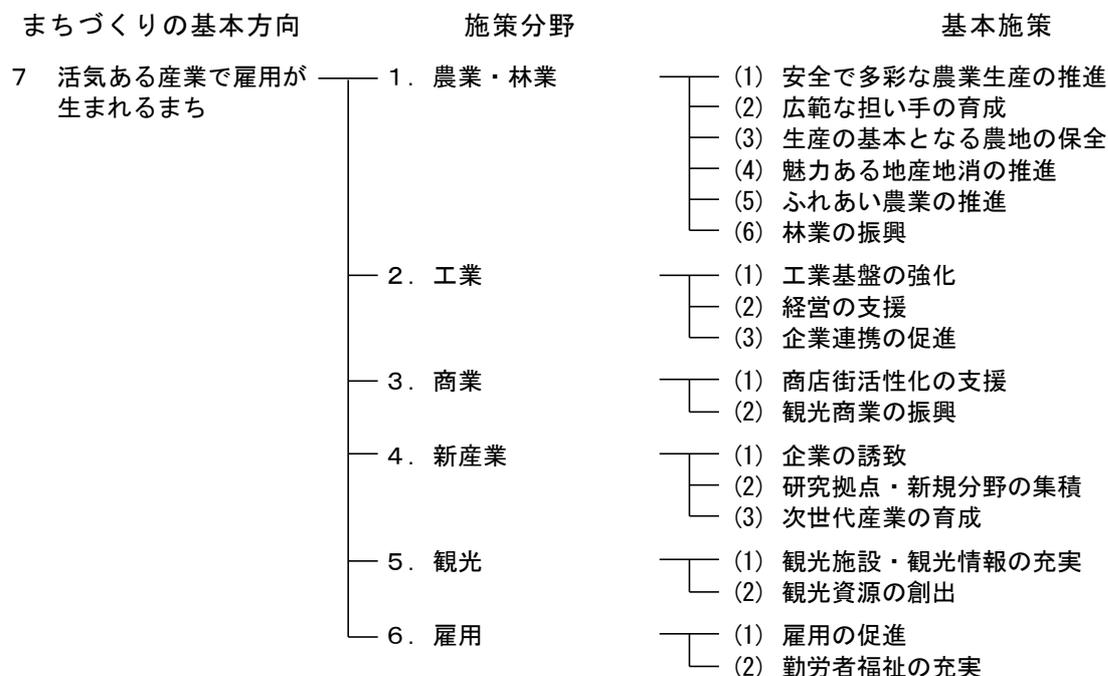
6-9	事業名	青梅市障害者就労支援センター事業		総合戦略
	担当課	健康福祉部 障がい者福祉課		
事業概要	職業相談、就職準備相談、職場開拓、職場実習、職場定着などの就労面の支援や日常生活、職業生活、社会生活などの生活面の支援を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	各種支援事業を実施することにより、障害者等に対し、身近な地域での就労の促進や生活の質の向上を図り、障害者の自立と社会参加の促進を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 就労面の支援の実施 生活面の支援の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 就労面の支援の実施 生活面の支援の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 就労面の支援の実施 生活面の支援の実施 	
	28,953	(28,950)	(28,950)	

4. ひとり親福祉

6-10	事業名	ひとり親家庭自立支援事業	総合戦略	●
	担当課	子ども家庭部 子ども家庭支援課		
事業概要	ひとり親家庭の自立に向け、相談・支援を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	子育て、教育、就労などを支援するための相談体制および関係機関との連携による就労支援体制などの充実を図ることにより、ひとり親家庭の生活の安定や自立を促進する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 母子・父子自立支援員等による相談・支援の実施 高等職業訓練促進給付金等の支給 	<ul style="list-style-type: none"> 母子・父子自立支援員等による相談・支援の実施 高等職業訓練促進給付金等の支給 	<ul style="list-style-type: none"> 母子・父子自立支援員等による相談・支援の実施 高等職業訓練促進給付金等の支給 	
	19,760	(19,760)	(19,760)	

第7章 活気ある産業で雇用が生まれるまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
年間観光入込み客数	人	212万	195万	195万	212万
		H13年度	H24年度	H24年度	H34年度
事業所数・従業員数 ○	カ所 人	5,200	5,051	4,600	5,024
		56,280	55,925	52,370	55,629
		H13	H21	H24	H34

※○は、総合戦略で設定した重要業績評価指標(KPI)と共通の指標

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 農業・林業			
7-1	青梅市農業振興計画の策定・推進	(1)	●
7-2	梅の里再生事業	(1)	●
7-3	強化対策地区における緊急防除対策事業	(1)	●
7-4	都市農業活性化支援事業	(2)	
7-5	農業経営改善計画等の推進	(2)	
7-6	6次産業化支援事業	(4)	●
7-7	林業振興事業	(6)	●
2. 工業			
7-8	おうめものづくり支援事業	(1)	●
3. 商業			
7-9	商・工業振興プランの策定・推進	(1)	●
7-10	商店街空き店舗活用事業	(1)	●
7-11	商店街活性化イベント事業の推進	(2)	●
7-12	販路拡大支援事業	(2)	●
4. 新産業			
7-13	企業誘致の推進	(1)	●
5. 観光			
7-14	観光ボランティア養成事業	(1)	●
7-15	おうめ！観光戦略創造プロジェクト	(1)	●
7-16	「道の駅」整備の検討	(1)	●
7-17	梅の里再生事業	(2)	●
7-18	フィルムコミッション(ロケーションサービス)事業	(2)	●
6. 雇用			
7-19	就職面接会の開催	(1)	●
7-20	労働相談の実施	(2)	

1. 農業・林業

7-1	事業名	青梅市農業振興計画の策定・推進		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 農林水産課			
事業概要	10年毎に策定する市の農業施策の根幹となる「青梅市農業振興計画」について、現行計画策定後に生じた新たな課題の整理を行うとともに、農業関連法改正に対応した農業振興の方針を示す。平成26年度に計画策定懇談会を設置し検討、協議を行い、平成27年度に策定した。				
計画期間中における事業の推進目標	平成28年度以降の本計画の推進により、農業者、農業団体、市民、行政等がそれぞれの役割を果たし、市内における更なる農業振興を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・農業振興計画にもとづく事業の推進	・農業振興計画にもとづく事業の推進	・農業振興計画にもとづく事業の推進		
	120	(120)	(120)		

7-2	事業名	梅の里再生事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 商工観光課・経済スポーツ部 農林水産課・経済スポーツ部 梅の里再生担当・環境部 公園緑地課			
事業概要	「青梅市梅の里再生計画」にもとづき、再生・復興を達成するまでの期間をおおむね8年間とし、平成25年度を初年度とする前期3年間に「緊急対策プログラム」を、後期5年間に「再生・復興プログラム」を実施する。各施策を行うにあたり「青梅市梅の里再生計画推進委員会」等を開催し、協議・検証を行う。				
計画期間中における事業の推進目標	梅の里を早期に再生し、吉野梅郷を中心とする地区の魅力を上させ、観梅客の増加を図るとともに地域経済の活性化を促進する。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・梅まつりの実施 ・梅の公園等の整備充実 ・梅苗木育成・管理 ・援農ボランティア講座	・梅まつりの実施 ・梅の公園等の整備充実 ・援農ボランティア講座	・梅まつりの実施 ・梅の公園等の整備充実 ・援農ボランティア講座		
	121, 345	(135, 260)	(134, 510)		

7-3	事業名	強化対策地区における緊急防除対策事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 梅の里再生担当			
事業概要	平成21年に国内で初めてウメ輪紋ウイルスが市内から発見されて以来、感染調査、伐採等の緊急防除対策が実施されている。 平成27年度から植物防疫法にもとづく協力指示書により強化対策地区を設定し、ウイルスの根絶に向けた各種対策を実施する。				
計画期間中における事業の推進目標	強化対策地区におけるウメ輪紋ウイルス根絶に向けた、感染状況調査、アブラムシ防除作業、その他強化対策に必要な事業を講じることにより、再植栽を目指す。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> ・感染状況調査 ・アブラムシ防除作業 ・感染樹の即時伐採 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染状況調査 ・アブラムシ防除作業 ・感染樹の即時伐採 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染状況調査 ・アブラムシ防除作業 ・感染樹の即時伐採 		
	63,173	(63,170)	(63,170)		

7-4	事業名	都市農業活性化支援事業		総合戦略	
	担当課	経済スポーツ部 農林水産課			
事業概要	生産施設や流通・販売施設などの整備を行い経営力と生産力の向上を目指す意欲ある農業者集団等に対し、都と連携し、補助交付金等を通じて支援する。				
計画期間中における事業の推進目標	農業施設整備への支援により、生産力や収益の向上を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者集団等の生産力や収益の向上の支援 ・支援対象事業の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者集団等の生産力や収益の向上の支援 ・支援対象事業の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者集団等の生産力や収益の向上の支援 ・支援対象事業の検討 		
	0	(3,750)	(3,750)		

7-5	事業名	農業経営改善計画等の推進		総合戦略
	担当課	経済スポーツ部 農林水産課		
事業概要	市内認定農業者等が作成した農業経営改善計画および青年等就農計画にもとづき、機械導入や施設設営等の事業を行うことに対して支援する。			
計画期間中における事業の推進目標	農業経営改善計画および青年等就農計画に掲げた目標を達成するため、農業生産技術の向上や販路拡大の推進などを図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・市内認定農業者等への支援	・市内認定農業者等への支援	・市内認定農業者等への支援	
	1,500	(1,500)	(1,500)	

7-6	事業名	6次産業化支援事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 農林水産課			
事業概要	農林業者等で構成された団体が行う新たな加工品の研究・開発などの6次産業化にかかる事業を支援し、農業の活性化を図る。				
計画期間中における事業の推進目標	農林業者と異業種との新たな連携や農林業経営の6次産業化への契機を促し、市内農林業を中心とする産業全体の活性化と農林産物の販売拡大等を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・6次産業化の支援 ・地産地消の推進 ・新たな補助事業	・6次産業化の支援 ・地産地消の推進 ・新たな補助事業	・6次産業化の支援 ・地産地消の推進 ・新たな補助事業		
	1,000	(1,000)	(1,000)		

7-7	事業名	林業振興事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 農林水産課			
事業概要	国産材の価格低下や需要減少、さらには従事者の高齢化や後継者不足などの厳しい状況を克服するため、基金の有効活用や国・都の制度利用による林業振興事業を促進する。				
計画期間中における事業の推進目標	環境の維持・向上にも配慮しながら、可能な林業振興施策の事業化を実現し、産業としての林業振興、森林の整備を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・林業振興事業の検討	・林業振興事業の実施	・林業振興事業の実施		
	0	(36,000)	(36,000)		

2. 工業

7-8	事業名	おうめものづくり支援事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 商工観光課			
事業概要	中小企業等に対する新分野進出支援、特許・ISO取得支援、人材育成支援、地域ネットワークづくり支援、創業支援、工業地域等進出企業等支援、青梅ブランド支援、資格取得支援、多摩産材活用支援、新規雇用者育成支援を実施する。				
計画期間中における事業の推進目標	中小企業等の自立発展の基盤強化を支援することにより、産業の更なる活性化を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・中小企業に対する各種支援の実施 ・支援企業に対する効果測定	・中小企業に対する各種支援の実施 ・支援企業に対する効果測定	・中小企業に対する各種支援の実施 ・支援企業に対する効果測定		
	21,183	(21,180)	(21,180)		

3. 商業

7-9	事業名	商・工業振興プランの策定・推進		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 商工観光課			
事業概要	商工業にかかわる社会環境や経済状況の変化に柔軟かつ的確に対応し、これからの商工業の振興に関する施策を計画的に推進していくため「青梅市商・工業振興プラン」を策定する。				
計画期間中における事業の推進目標	青梅市商・工業振興プランを策定し、プランに沿った事業を展開するとともに、市内商工業の振興を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・計画の推進 ・実施計画の検証	・計画の推進	・計画の推進		
	213	(0)	(0)		

7-10	事業名	商店街空き店舗活用事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 商工観光課			
事業概要	商店街等が行う空き店舗活用事業に対しての家賃補助等を実施する。				
計画期間中における事業の推進目標	空き店舗を有効活用し、商店街の魅力を向上させるとともに地域経済の活性化を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・家賃助成補助等の実施	・家賃助成補助等の実施	・家賃助成補助等の実施		
	4,000	(4,000)	(4,000)		

7-11	事業名	商店街活性化イベント事業の推進		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 商工観光課			
事業概要	商店街の魅力向上と活性化を目的として、青梅宿アートフェスティバル等商店街が自主的に行うイベント事業、関係団体・地域コミュニティとの連携や地域ニーズに対応したまちづくりの促進を図り、商店街の活性化を推進する取り組みを支援する。				
計画期間中における事業の推進目標	商店街への来客数を増やし、賑わいを取り戻すことにより、商店街の魅力向上と活性化を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・イベント事業等の支援	・イベント事業等の支援	・イベント事業等の支援		
	23,414	(23,910)	(23,410)		

7-12	事業名	販路拡大支援事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 商工観光課			
事業概要	青梅市の特産品を購入することができるインターネットサイトの開設を支援し、販路拡大、域内外への周知を図る。				
計画期間中における事業の推進目標	特産物や土産品をインターネットサイトで紹介および販売し、市内事業者の販路拡大を通じて、地域経済の活性化を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・特産品の選定支援 ・販路拡大状況の把握	・特産品の選定支援 ・販路拡大状況の把握	・特産品の選定支援 ・販路拡大状況の把握		
	0	(0)	(0)		

4. 新産業

7-13	事業名	企業誘致の推進		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 商工観光課			
事業概要	「青梅市企業誘致条例」にもとづく奨励措置による市内への企業誘致を推進する。				
計画期間中における事業の推進目標	企業誘致により、市内における産業の振興および雇用機会の拡大、税源のかん養を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 企業誘致条例の周知による企業誘致の推進 企業誘致奨励金の交付 	<ul style="list-style-type: none"> 企業誘致条例の周知による企業誘致の推進 企業誘致奨励金の交付 	<ul style="list-style-type: none"> 企業誘致条例の周知による企業誘致の推進 企業誘致奨励金の交付 		
	107,551	(-)	(-)		

5. 観光

7-14	事業名	観光ボランティア養成事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 商工観光課			
事業概要	各ガイドボランティアの高齢化等による稼働人員不足に対応するため新規募集等を行う。 また、一般社団法人青梅市観光協会との連携により、現在のボランティア活動の充実・強化を図るとともに、観光スポットにおいて、観光ガイドボランティア事業の立ち上げ、その運用を支援する。				
計画期間中における事業の推進目標	観光客に対してより質の高いサービス提供のため、観光ガイドボランティア事業の確立とその運用支援を行い、観光客の更なる増加と地域の活性化を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> ガイドボランティア事業の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ガイドボランティア事業の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ガイドボランティア事業の充実 		
	14	(80)	(80)		

7-15	事業名	おうめ！観光戦略創造プロジェクト		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 商工観光課			
事業概要	市と市内観光関係機関等が連携して観光実態を詳細に把握し、検証を行うとともに、新たな観光客誘致策を講じるなど、戦略的な観光施策を推進する。				
計画期間中における事業の推進目標	調査結果を活かした事業を市や市内観光関係機関等が連携して実施を行い、観光振興を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・新たな事業の実施と検証	・新たな事業の実施と検証			
	16,433	(-)			

7-16	事業名	「道の駅」整備の検討		総合戦略	●
	担当課	企画部 企画政策課			
事業概要	地域産業の振興と交流の拠点となる「道の駅」の整備に向けた調査・研究を実施する。				
計画期間中における事業の推進目標	「道の駅」整備にかかる課題等を整理する。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・整備に向けての検討	・整備に向けての検討	・整備に向けての検討		
	15	(-)	(-)		

(7-2 再掲)

7-17	事業名	梅の里再生事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 商工観光課・経済スポーツ部 農林水産課・ 経済スポーツ部 梅の里再生担当・環境部 公園緑地課			
事業概要	「青梅市梅の里再生計画」にもとづき、再生・復興を達成するまでの期間をおおむね8年間とし、平成25年度を初年度とする前期3年間に「緊急対策プログラム」を、後期5年間に「再生・復興プログラム」を実施する。各施策を行うにあたり「青梅市梅の里再生計画推進委員会」等を開催し、協議・検証を行う。				
計画期間中における事業の推進目標	梅の里を早期に再生し、吉野梅郷を中心とする地区の魅力を向上させ、観梅客の増加を図るとともに地域経済の活性化を促進する。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 梅まつりの実施 梅の公園等の整備充実 梅苗木育成・管理 援農ボランティア講座 	<ul style="list-style-type: none"> 梅まつりの実施 梅の公園等の整備充実 援農ボランティア講座 	<ul style="list-style-type: none"> 梅まつりの実施 梅の公園等の整備充実 援農ボランティア講座 		
	121,345	(135,260)	(134,510)		

7-18	事業名	フィルムコミッション(ロケーションサービス)事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 商工観光課			
事業概要	撮影に関する情報提供、公の施設等の許可申請、エキストラ手配等、撮影に対するサポート体制の構築を行うことにより、各種撮影がスムーズに行われるようにする。				
計画期間中における事業の推進目標	映像関係者を通して青梅市の魅力や情報を発信することにより、来街者数を向上させるとともに地域経済の活性化に寄与する。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 撮影場所の情報提供等 	<ul style="list-style-type: none"> 撮影場所の情報提供等 	<ul style="list-style-type: none"> 撮影場所の情報提供等 		
	0	(0)	(0)		

6. 雇用

7-19	事業名	就職面接会の開催	総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 商工観光課		
事業概要	ハローワーク青梅、青梅商工会議所、しごとセンター多摩等との共催により、幅広い年齢層からの多様なニーズに即した、きめ細かい就職面接会や講習会等を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	就業機会の増加による就業促進を図り、地域における雇用の拡大に努める。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・関係機関との共催による就職面接会、講習会等の実施	・関係機関との共催による就職面接会、講習会等の実施	・関係機関との共催による就職面接会、講習会等の実施	
	0	(0)	(0)	

7-20	事業名	労働相談の実施	総合戦略	
	担当課	経済スポーツ部 商工観光課		
事業概要	市民等からの労働に関する諸問題に対して、毎月1回、東京都社会保険労務士会所属の社会保険労務士による相談を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	労働相談を契機とし、雇用環境の改善を促進するとともに、市民の抱える問題解決を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・労働相談の実施	・労働相談の実施	・労働相談の実施	
	0	(0)	(0)	

第8章 都市基盤が整う魅力あるまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
地籍調査進捗率(D I D)	%	38.5	43.8	49.1	58.1
		H21.3.31	H25.3.31	H29.3.31	H35.3.31
J R 青梅線利用者数 (河辺駅、東青梅駅、青梅駅 の乗車人員) [※] ○	人	27,876	26,795	27,002	26,800
		H14 年度	H23 年度	H28 年度	H34 年度
水洗化率	%	89.5	92.3	95.1	100
		H15.3.31	H25.3.31	H29.3.31	H35.3.31

※ J R 青梅線利用者数は、上記各駅における一日平均の乗車人員の合計

※○は、総合戦略で設定した重要業績評価指標(K P I)と共通の指標

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 都市形成			
8-1	都市計画マスタープランの改定・推進	(1)	
8-2	地籍調査事業	(1)	
8-3	今井土地区画整理事業の推進	(2)	
8-4	東青梅駅北口整備事業	(2)	
8-5	日本ケミコン跡地の利活用	(2)	●
8-6	中心市街地活性化促進事業	(2)	●
2. 道路			
8-7	都市計画道路の整備	(2)	
8-8	市道の改修・改良	(2)	
8-9	健康と歴史・文化の路整備事業	(2)	
8-10	電線類の地中化	(2)	
8-11	橋りょうの長寿命化	(3)	
3. 公共交通			
8-12	青梅市公共交通基本計画の推進	(1)	●
8-13	バス路線等補助事業	(3)	●
8-14	地域公共交通改善事業	(3)	●
4. 下水道			
8-15	公共下水道汚水事業の計画策定・推進	(1)	
8-16	合併処理浄化槽整備事業の計画策定・推進	(1)	
8-17	第3期事業区域の下水道(汚水)整備	(1)	
8-18	小曾木事業区域の下水道(汚水)整備	(1)	
8-19	御岳山事業区域の下水道(汚水)整備	(1)	
8-20	ポンプ場の改修・更新	(2)	
5. 河川・砂防			
8-21	河川の維持改修	(2)	
6. 都市景観			
8-22	景観まちづくり事業	(1)	

1. 都市形成

8-1	事業名	都市計画マスタープランの改定・推進		総合戦略
	担当課	都市整備部 都市計画課		
事業概要	「第6次青梅市総合長期計画」および東京都が定める「都市計画区域マスタープラン」に即して策定した「青梅市都市計画マスタープラン」を推進する。			
計画期間中における事業の推進目標	都市計画マスタープランに定めた各方針に沿った計画的なまちづくりの推進を図る。			
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・都市計画基礎調査の実施	・用途地域等の都市計画変更の検討	・都市計画マスタープランの推進	
	1,901	(3,740)	(0)	

8-2	事業名	地籍調査事業		総合戦略
	担当課	都市整備部 管理課		
事業概要	一筆ごとの土地について、登記簿に記載された内容の確認、境界、地積の測量など調査を実施し、正確な地籍図と地籍簿を作成する。			
計画期間中における事業の推進目標	都市再生地籍調査は、街区調査を1.05平方キロメートル、一筆地調査を0.33平方キロメートル実施し地籍の明確化を図り、平成30年度までにD I Dの地籍調査進捗率を52.2%まで上げるとともに、他事業とも連携し、効率的な整備を進める。			
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・都市再生地籍調査 ・社会資本整備円滑化地籍整備（御岳山） ・地籍整備（今井4丁目）	・都市再生地籍調査 ・社会資本整備円滑化地籍整備（御岳山） ・地籍整備（今井4丁目）	・都市再生地籍調査	
	106,699	(71,330)	(66,830)	

8-3	事業名	今井土地区画整理事業の推進		総合戦略
	担当課	経済スポーツ部 まちづくり政策課		
事業概要	「東京都西南部の流通業務施設に関する整備方針」にもとづき、今井4丁目地内において土地区画整理事業を進める地権者組合に対し、環境整備および技術支援、事業費補助を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	広域物流拠点整備による地域経済の発展および雇用機会の拡大を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 関係法令、関連計画に関する関係機関との協議 環境影響評価関連事前協議および手続き 	<ul style="list-style-type: none"> 関係法令、関連計画に関する関係機関との協議 環境影響評価関連手続き 	<ul style="list-style-type: none"> 関係法令、関連計画に関する関係機関との協議 環境影響評価関連手続き 	
	116	(一)	(一)	

8-4	事業名	東青梅駅北口整備事業		総合戦略
	担当課	経済スポーツ部 まちづくり政策課		
事業概要	東青梅駅北口エレベーターの設置を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	利便性の向上やバリアフリー化、老朽化への対応のため、エレベーターの設置を含めた東青梅駅の駅舎建替えに向けたJR等との協議を進める。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> JR等と協議 	<ul style="list-style-type: none"> JR等と協議 	<ul style="list-style-type: none"> JR等と協議 	
	0	(一)	(一)	

8-5	事業名	日本ケミコン跡地の利活用		総合戦略	●
	担当課	企画部 企画政策課・経済スポーツ部 まちづくり政策課			
事業概要	日本ケミコン跡地の利活用方策について、官庁施設の集約化や市民ホールの建設など多角的な見地から検討し、総合的な利活用構想および整備計画を策定する。				
計画期間中における事業の推進目標	中心市街地における業務機能集積を進め、まちの活性化を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・東青梅1丁目地内諸事業用地等整備基本計画の検討	・東青梅1丁目地内諸事業用地等整備基本計画の策定	・基本計画にもとづく民間事業者の募集等		
	0	(22,030)	(一)		

8-6	事業名	中心市街地活性化促進事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 まちづくり政策課			
事業概要	中心市街地活性化基本計画にもとづき、青梅駅前における市街地再開発や旧青梅街道沿道における空き店舗対策事業などを促進する。 また、都市機能増進を推進するまちづくり会社や、中心市街地活性化協議会を支援する。				
計画期間中における事業の推進目標	街なか居住の促進、商業活力の向上、回遊性の向上を進め、中心市街地の活性化を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・認定基本計画事業推進 ・青梅駅前地区市街地再開発事業支援 ・旧青梅街道沿道まちなか再生事業の推進等	・認定基本計画事業推進 ・青梅駅前地区市街地再開発事業支援 ・旧青梅街道沿道まちなか再生事業の推進等	・認定基本計画事業推進 ・青梅駅前地区市街地再開発事業支援 ・旧青梅街道沿道まちなか再生事業の推進等		
	46,120	(一)	(一)		

2. 道路

8-7	事業名	都市計画道路の整備		総合戦略
	担当課	都市整備部 土木課		
事業概要	青梅都市計画道路3・5・5号新奥多摩街道線、3・5・24号根ヶ布長淵線および3・5・26号永山グランド線の整備を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	都市計画道路の整備により、都市活動の基盤である道路ネットワークを形成し、交通の円滑化、安全性、防災性、利便性の向上や周辺地域の活性化を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 3.5.5 総合高校補償代行工事、用地購入 3.5.24 街築工事 3.5.26 用地購入、雨水管工事 	<ul style="list-style-type: none"> 3.5.5 設計委託 3.5.24 街築工事 3.5.26 用地購入、街築工事 	<ul style="list-style-type: none"> 3.5.5 街築工事（東側） 3.5.24 設計委託（次工区） 3.5.26 用地購入 	
	292,280	(122,520)	(274,430)	

8-8	事業名	市道の改修・改良		総合戦略
	担当課	都市整備部 土木課		
事業概要	青梅市道整備基準にもとづき、交通量や地域性を考慮しながら、狭あい部分の拡幅整備などを進めるとともに、良好な道路状態を保つよう路面改良の舗装補修を行っていく。			
計画期間中における事業の推進目標	交通危険個所の解消や安全で快適な空間の確保など、人にやさしい道づくりにより、交通の円滑化、安全性、交通利便性の向上を図るとともに、災害に強いまちづくりの実現を目指す。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 改修工事、用地取得、路面改良等 	<ul style="list-style-type: none"> 改修工事（準45号線他） 路面改良（幹1号線他） 	<ul style="list-style-type: none"> 改修工事（幹29号線他） 路面改良工事（幹4号線他）（野上・霞台地区） 	
	87,870	(165,620)	(144,550)	

8-9	事業名	健康と歴史・文化の路整備事業		総合戦略
	担当課	都市整備部 土木課		
事業概要	「健康と歴史・文化の路」として位置付けられた市道において、現状の幅員の中で、道路景観に配慮した舗装や排水施設等の整備を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	市道を利用する、人と車の安全・安心の向上および快適性の増進を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・「健康と歴史・文化の路」整備事業計画にもとづく整備工事	・「健康と歴史・文化の路」整備事業計画にもとづく測量・設計委託、整備工事	・「健康と歴史・文化の路」整備事業計画にもとづく測量・設計委託、整備工事	
	21,961	(-)	(-)	

8-10	事業名	電線類の地中化		総合戦略
	担当課	都市整備部 土木課		
事業概要	青梅都市計画道路3・5・5号新奥多摩街道線および3・5・26号永山グラウンド線の整備にあわせ、電線類地中化工事を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	電線類の地中化により、快適な歩行者空間の確保、市民生活の安全性、利便性の向上や災害に強いまちづくり等を実現する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・電力管引連設計委託 ・電線共同溝詳細設計委託 ・電線共同溝整備工事	・仮設道路設計委託 ・通信管引連設計委託等 ・電線共同溝詳細設計委託 ・電線共同溝整備工事	・仮設道路工事 ・電線共同溝整備工事	
	105,347	(118,500)	(85,000)	

8-11	事業名	橋りょうの長寿命化		総合戦略
	担当課	都市整備部 土木課・都市整備部 計画保全課		
事業概要	橋りょうの定期点検にもとづき個別施設計画を策定し、計画的かつ予防的な補修・修繕の実施による安全性の向上や長寿命化を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	個別施設計画の策定とともに、予防保全型の維持管理による施設の延命化を図り、ライフサイクルコストの縮減、道路ネットワークの継続的な安全性・信頼性を確保する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 点検 補修設計 補修工事 	<ul style="list-style-type: none"> 点検 補修設計 補修工事 計画書作成 	<ul style="list-style-type: none"> 点検 補修設計 補修工事 	
	57,517	(153,140)	(162,590)	

3. 公共交通

8-12	事業名	青梅市公共交通基本計画の推進	総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 まちづくり政策課		
事業概要	青梅市公共交通協議会において、協議・検討を行い、青梅市公共交通基本計画事業を推進する。			
計画期間中における事業の推進目標	青梅市公共交通基本計画に掲げる基本理念「快適な生活を支え・育み・続ける、市民主体の公共交通システムの構築」の実現を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	青梅市公共交通基本計画の推進	青梅市公共交通基本計画の推進	青梅市公共交通基本計画の推進	
	3,687	(3,680)	(3,680)	

8-13	事業名	バス路線等補助事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 まちづくり政策課			
事業概要	交通事業者等の経営努力を適正に評価する新たな公的支援制度を創設・運用する。				
計画期間中における事業の推進目標	バス路線の維持確保や活性化を図るとともに、新規路線の開設、路線変更などを促し、本市の地域特性に応じた公共交通網の実現を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 公共負担金によるバス路線の維持 新たな公的支援制度の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 公共負担金によるバス路線の維持 新たな公的支援制度の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな公的支援制度の運用 		
	132,881	(132,880)	(132,880)		

8-14	事業名	地域公共交通改善事業		総合戦略	●
	担当課	経済スポーツ部 まちづくり政策課			
事業概要	地域公共交通の維持および利用促進に取り組む。				
計画期間中における事業の推進目標	地域公共交通の維持に向け、地域特性に応じた利用促進を行い、観光客等を含めたバス利用者数の増加を目指す。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 地域公共交通の維持および利用促進策の取組支援 	<ul style="list-style-type: none"> 地域公共交通の維持および利用促進策の取組支援 	<ul style="list-style-type: none"> 地域公共交通の維持および利用促進策の取組支援 		
	0	(-)	(-)		

4. 下水道

8-15	事業名	公共下水道汚水事業の計画策定・推進		総合戦略
	担当課	環境部 下水工務課		
事業概要	青梅市の公共下水道未整備地区における汚水事業の計画策定、事業の推進を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	早期の整備による全市水洗化を図り、河川の水質改善や自然環境の保全および快適で衛生的な生活環境を創出する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道汚水事業の整備推進 中期構想検討委員会設置要綱の制定 	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道汚水事業の整備推進 青梅市公共下水道事業中期構想の検証 	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道汚水事業の整備推進 公共下水道事業計画認可変更 	
	9,684	(15,950)	(17,780)	

8-16	事業名	合併処理浄化槽整備事業の計画策定・推進		総合戦略
	担当課	環境部 下水管理課・環境部 下水工務課		
事業概要	公設浄化槽の設置および個人所有浄化槽の譲渡を受け、公設浄化槽の適切な維持管理を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	公設浄化槽の設置および個人所有浄化槽の譲渡を受け、公設浄化槽の適切な維持管理を行うことで、生活環境の向上と河川等の水質保全を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 事業継続 公設浄化槽設置 94 基と工事に伴う実施設計 浄化槽維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> 事業継続 公設浄化槽設置 93 基と工事に伴う実施設計 浄化槽維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> 事業継続 公設浄化槽設置39基と工事に伴う実施設計 浄化槽維持管理 	
	173,610	(178,880)	(107,850)	

8-17	事業名	第3期事業区域の下水道(汚水)整備		総合戦略
	担当課	環境部 下水工務課		
事業概要	第3期事業区域(約56.37ha)(御岳、沢井、二俣尾、柚木町地区ほか)の汚水排水施設整備を実施する。 L=4,461.4m			
計画期間中における事業の推進目標	早期の整備による全市水洗化を図り、河川の水質改善や自然環境の保全および快適で衛生的な生活環境を創出する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・工事延長 L=596.2m	・工事延長 L=219.0m	・工事延長 L=100.0m	
	130,113	(42,030)	(14,140)	

8-18	事業名	小曾木事業区域の下水道(汚水)整備		総合戦略
	担当課	環境部 下水工務課		
事業概要	未普及地域となっている小曾木(150.84ha)事業区域の汚水排水施設整備を実施する。 L=9,630m			
計画期間中における事業の推進目標	早期の整備による全市水洗化を図り、河川の水質改善や自然環境の保全および快適で衛生的な生活環境を創出する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・工事延長 L=2,160m	・工事延長 L=180m		
	553,909	(33,300)		

8-19	事業名	御岳山事業区域の下水道(汚水)整備		総合戦略
	担当課	環境部 下水工務課		
事業概要	未普及地域となっている御岳山(約7.1ha)事業区域の汚水排水施設整備を実施する。 L = 3,456m			
計画期間中における事業の推進目標	早期の整備による全市水洗化を図り、河川の水質改善や自然環境の保全および快適で衛生的な生活環境を創出する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・下水道管きょ布設工事 ①L=474m(連絡管)	・下水道管きょ布設工事 ②L=272m(連絡管)・ 御岳山集落地区の整備 ①L=約681m	・御岳山集落地区の整備 ②L=約176m、MP1 か所	
	115,328	(167,210)	(108,590)	

8-20	事業名	ポンプ場の改修・更新		総合戦略
	担当課	環境部 下水管理課		
事業概要	「青梅市中継ポンプ場改築事業計画」にもとづき、中継ポンプ場の耐震補強や建物保全整備、機械・電気設備等の改修工事を施工する。			
計画期間中における事業の推進目標	ポンプ場機能の維持管理を行い、都市生活の充実と快適な居住環境を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・大柳ポンプ場電気設備 改修工事 他	・北部ポンプ場屋上防水、 外壁改修(ストック) ・日向和田第二ポンプ場 耐震補強工事 他	・梅郷第一ポンプ場電気 設備改修工事 他	
	141,496	(436,700)	(508,100)	

5. 河川・砂防

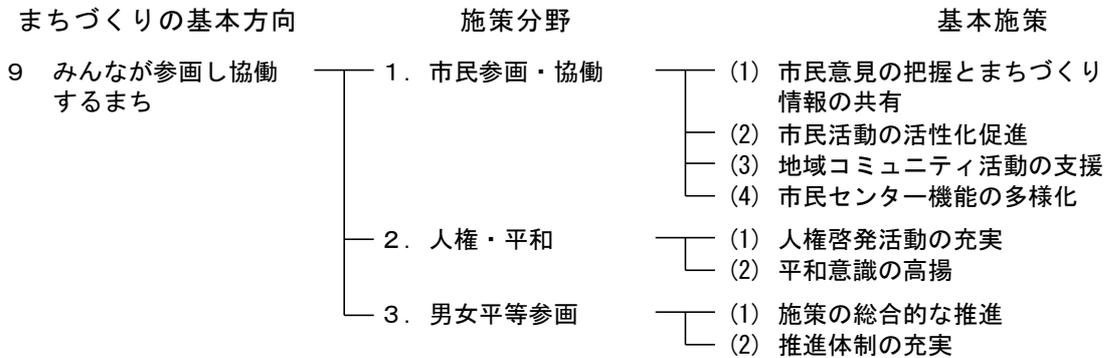
8-21	事業名	河川の維持改修		総合戦略
	担当課	都市整備部 土木課		
事業概要	自然環境への影響、動植物の生態系や水質の保全に配慮し、護岸等の河川整備を行う。			
計画期間中における事業の推進目標	いっ水、道路の冠水等を防ぎ、公共の安全を保持するとともに、河川沿いにおける安全な市民生活を確保する。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 河川維持工事 大門川用地取得（霞川合流部～水門） 八幡堀水路整備工事 	<ul style="list-style-type: none"> 河川維持工事 大門川整備工事（霞川合流部～水門） 大門川設計委託（水門～境橋） 	<ul style="list-style-type: none"> 河川維持工事 大門川用地取得（水門～境橋） 	
	17,436	(33,500)	(21,000)	

6. 都市景観

8-22	事業名	景観まちづくり事業		総合戦略
	担当課	都市整備部 都市計画課		
事業概要	優れた景観づくりを計画的に進め、誇りと愛着の持てる暮らしやすいまちを実現するため、「青梅市の美しい風景を育む条例」にもとづく景観誘導や社会資本総合整備計画に位置づけた住宅修景などの施策を展開していく。			
計画期間中における事業の推進目標	青梅駅周辺景観形成地区では、地元の市民団体と連携を図りながら、歴史的資源や自然資源を街なみを彩る大切な景観資源として生かしていく。多摩川沿い景観形成地区では、自然豊かな環境・景観を守り活かすとともに、多摩川沿い地区ならではのまちの景観を形成していく。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 重要資源修景助成 市民団体運営助成 	<ul style="list-style-type: none"> 重要資源修景助成 市民団体運営助成 	<ul style="list-style-type: none"> 重要資源修景助成 市民団体運営助成 	
	530	(1,530)	(530)	

第9章 みんなが参画し協働するまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画開始時点	現状	到達目標
青梅ボランティア・市民活動センターに登録している団体数	団体	21	68	71	90
		H14年度	H24年度	H28年度	H34年度
市の審議会等における女性の参画率	%	19.7	22.2	22.4	33.3
		H20.4.1	H24.4.1	H29.4.1	H35.3.31

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 市民参画・協働			
9-1	ホームページを活用した情報発信の充実	(1)	
9-2	協働推進事業	(2)	
9-3	青梅ボランティア・市民活動センターの活動促進事業	(2)	
9-4	婚活支援事業 【新規】	(2)	
9-5	自治会加入促進事業	(3)	●
2. 人権・平和			
9-6	平和事業	(2)	
3. 男女平等参画			
9-7	男女平等参画推進事業	(1)	●

1. 市民参画・協働

9-1	事業名	ホームページを活用した情報発信の充実		総合戦略
	担当課	企画部 秘書広報課・企画部 情報システム課		
事業概要	利用者により分かりやすく効果的な情報配信ができるよう、計画的にホームページシステムの機器等の更新を行うことにより、デザインや構成内容の充実を図るとともに、最新の情報配信機能を活用した運用を推進する。			
計画期間中における事業の推進目標	最新の情報発信機能を利用した情報提供やデザイン、構成内容の充実を図ることにより利便性の向上に努め、青梅市の情報や魅力を広く発信する。			
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・ホームページの運用、 デザイン・構成等の随 時見直し	・ホームページの運用、 デザイン・構成等の随 時見直し、システム機 器更新	・ホームページの運用、 デザイン・構成等の随 時見直し	
	3,771	(3,790)	(3,810)	

9-2	事業名	協働推進事業		総合戦略
	担当課	市民安全部 市民活動推進課		
事業概要	市民提案協働事業の周知を図り、円滑に実施する。 また、新任職員および各課の協働事業推進員を対象とした研修を実施するとともに、市民活動団体組織強化のための支援講座を実施する。			
計画期間中における事業の推進目標	市民提案協働事業の円滑な事業実施、協働の意識啓発活動に引き続き取り組み、市民活動団体等の社会貢献活動を支援、促進し、協働のまちづくりを目指す。			
事業計画 および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	・提案事業への助成と制 度の随時見直し ・協働研修の実施 ・団体の組織強化 ・新規活動団体の育成	・提案事業への助成 ・協働研修の実施 ・団体の組織強化 ・活動団体育成	・提案事業への助成 ・協働研修の実施 ・団体の組織強化 ・活動団体の育成	
	1,088	(1,080)	(1,080)	

9-3	事業名	青梅ボランティア・市民活動センターの活動促進事業		総合戦略	
	担当課	市民安全部 市民活動推進課			
事業概要	青梅ボランティア・市民活動センターの周知を図るとともに、共助社会づくりのための今後のボランティアのあり方などを検討し、市民活動の活発化に向けた機能向上を図る。				
計画期間中における事業の推進目標	青梅ボランティア・市民活動センターの周知を図るとともに、機能充実、組織強化を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・青梅ボランティア・市民活動センターの機能向上	・青梅ボランティア・市民活動センターの機能向上	・青梅ボランティア・市民活動センターの機能向上		
	17,475	(17,470)	(17,470)		

【新規】

9-4	事業名	婚活支援事業		総合戦略	●
	担当課	企画部 秘書広報課			
事業概要	市民団体や法人が行う結婚にかかる出会いと交流の場を創出する事業などに対し、支援することで、市内における婚活イベント・講座数の増加を図り、結婚意欲の増進・機会の提供を図る。				
計画期間中における事業の推進目標	少子化の要因のひとつである未婚化・晩婚化に対する取組として、市内における婚活支援に取り組む市民団体、法人を支援し、行政では取組が難しい結婚支援について推進する。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・婚活事業への支援	・婚活事業への支援	・婚活事業への支援 ・事業検証		
	600	(600)	(600)		

9-5	事業名	自治会加入促進事業		総合戦略	●
	担当課	市民安全部 市民活動推進課			
事業概要	自治会への加入推進・高齢者等退会防止の周知活動を実施する。 また、自治会連合会支会長会義等において加入・退会対策に向けた事業や方策等を検討する。				
計画期間中における事業の推進目標	自治会加入促進活動、退会防止策の検討をすることで、少しでも市民の方が自治会に加入し、また退会することなく地域の団結力や地域意識を市民レベルで向上できる地域づくりの実現を目指す。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> パンフレット等の作成 新規加入者や退会者への対応策等を検討 自治会負担金の軽減 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会加入促進 自治会退会防止 負担金等の軽減 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会加入促進 自治会退会防止 負担金等の軽減 		
	1,408	(1,400)	(1,400)		

2. 人権・平和

9-6	事業名	平和事業		総合戦略	
	担当課	市民安全部 市民安全課			
事業概要	戦争を経験したことのない多くの世代に、戦争や平和について考えるきっかけとなる各種平和事業を実施する。				
計画期間中における事業の推進目標	広く市民に平和思想が普及するよう、平和事業に取り組む。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> 中学生をヒロシマに派遣（羽村市合同事業） 各種平和事業の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 中学生をヒロシマに派遣（羽村市合同事業） 各種平和事業の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 中学生をヒロシマに派遣（羽村市合同事業） 各種平和事業の推進 		
	5,353	(5,340)	(5,350)		

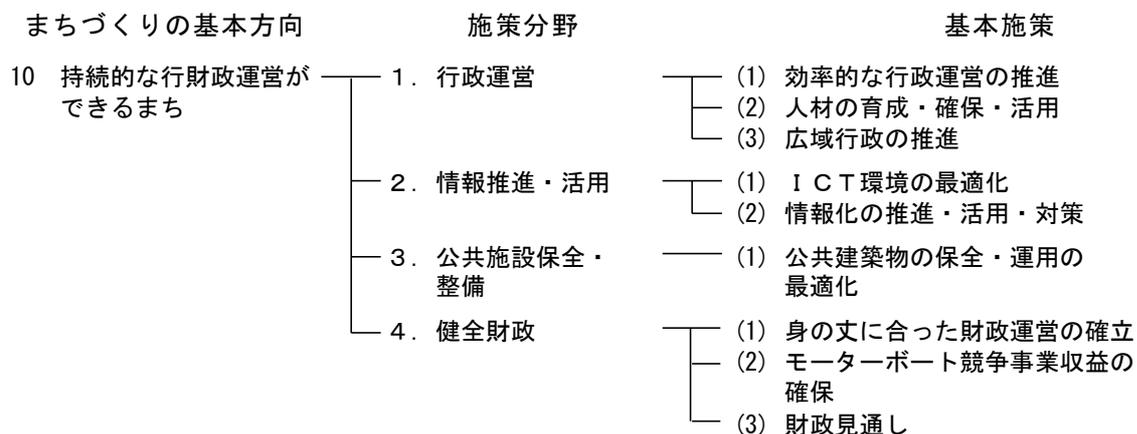
3. 男女平等参画

9-7	事業名	男女平等参画推進事業		総合戦略	●
	担当課	市民安全部 市民活動推進課			
事業概要	各種講座や講演会の開催、情報紙「よつばの手紙」の発行など、「青梅市男女平等推進計画・青梅市プラン」にもとづいた男女平等意識の普及・啓発活動、さらに女性が活躍できる社会づくりに取り組む。				
計画期間中における事業の推進目標	男女平等意識の普及・啓発活動に継続して取り組み、男女が互いにその権利を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にかかわらず、それぞれの個性と能力が発揮できる社会の実現を目指す。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> ・講座等の実施 ・情報紙の作成（年2回） ・懇談会の開催等 ・女性活躍推進事業等 	<ul style="list-style-type: none"> ・講座等の実施 ・情報紙の作成（年2回） ・懇談会の開催等 ・女性活躍推進事業等 	<ul style="list-style-type: none"> ・講座等の実施 ・情報紙の作成（年2回） ・懇談会の開催等 ・女性活躍推進事業等 		
	4,210	(4,210)	(4,210)		

※青梅市行財政改革推進プラン（平成30～34年度）個別事業プランNo.1-2 掲載事業（P24）

第 10 章 持続的な行財政運営ができるまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
市役所に対する印象として、仕事が早く効率が良いと思う市民の割合※	%	20.8	22.7	25.6	50.0
		H13 年度	H23 年度	H28 年度	H33 年度
経常収支比率	%	89.3	95.8	100.1	90.0
		H14 年度	H23 年度	H28 年度	H34 年度

※平成 23 年に実施した第 28 回市政総合世論調査までは「仕事の能率が良い」という項目を参照している。

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 行政運営			
	10-1	行財政改革推進事業	(1)
2. 情報推進・活用			
	10-2	業務システムの最適化	(1)
	10-3	地域の魅力発信事業	(2) ●
3. 公共施設保全・整備			
	10-4	公共施設等マネジメント事業	(1) ●
4. 健全財政			

※公共施設等マネジメント事業(10-4)の事業費については、各施設所管課経費に含まれるため「-」で表記

1. 行政運営

10-1	事業名	行財政改革推進事業		総合戦略
	担当課	企画部 財政課		
事業概要	青梅市行財政改革推進プラン（平成30年度～平成34年度）にもとづき、行革取組項目や既存事業における諸課題の検証等を行い、新たな財源確保策の推進や効率的な事務改善等を図る。 また、行政評価が行財政改革につながるよう、新たな行政評価方法を導入し、活用を図る。			
計画期間中における事業の推進目標	行財政改革の推進により、事務の改善、事務経費の削減、職員の削減等による効率化を図り、持続的な行政運営に取り組んでいく。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 青梅市行財政改革推進委員会の開催（4回） 取組項目等の検証・評価 	<ul style="list-style-type: none"> 青梅市行財政改革推進委員会の開催（5回） 取組項目等の検証・評価 行政評価システム導入準備 	<ul style="list-style-type: none"> 青梅市行財政改革推進委員会の開催（4回） 取組項目等の検証・評価 行政評価システム導入 	
	502	(600)	(480)	

2. 情報推進・活用

10-2	事業名	業務システムの最適化		総合戦略
	担当課	企画部 情報システム課		
事業概要	住民情報等の基幹系業務システムの計画的な更新を行い、システムの最適化と安定した運用を図るとともに、各業務システムの統合、共有化による業務システム全体の最適化を推進する。			
計画期間中における事業の推進目標	システムの冗長化や最新機器の導入について積極的に取り組むことにより、情報システムの更なる効率化と運用の安全性を高め、行政事務効率の向上を図る。			
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 基幹系業務システム運用 各業務システム機器の統合、共有化 	<ul style="list-style-type: none"> 基幹系業務システム運用 各業務システム機器の統合、共有化 	<ul style="list-style-type: none"> 基幹系業務システム更新・運用 各業務システム機器の統合、共有化 	
	204,932	(209,050)	(207,760)	

10-3	事業名	地域の魅力発信事業		総合戦略	●
	担当課	企画部 秘書広報課・企画部 財政課			
事業概要	青梅市が誇る魅力ある観光資源に関する情報発信に積極的に取り組み、市民の郷土愛を育むとともに市外の方々の青梅市に対する愛着心を醸成する。				
計画期間中における事業の推進目標	青梅市の魅力を伝える様々なツールを企画立案し、定住・定着による転出抑制を図るとともに、戦略的に転入促進を図る。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の推進・検証 ・青梅市カレンダーの作成・配布 ・ふるさと納税の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力発信の推進 ・ふるさと納税の推進など 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力発信の推進 ・ふるさと納税の推進など 		
	16,646	(16,320)	(16,320)		

3. 公共施設保全・整備

10-4	事業名	公共施設等マネジメント事業		総合戦略	●
	担当課	企画部 企画政策課			
事業概要	人口構成の変化や地域人口の変動による、公共施設等における行政サービスの需要と供給のバランスを検証し、施設の再編を含めた適正配置と施設保有量の縮減を図るとともに必要性と緊急度等を勘案し適切な保全整備を進める。				
計画期間中における事業の推進目標	公共施設等総合管理計画（公共施設再編計画）にもとづき、公共施設等の再編に取り組むことで、少子高齢化に伴う人口構成や市民ニーズの変化に対応する。				
事業計画および事業費	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	・公共施設等総合管理計画の推進	・公共施設等総合管理計画の推進	・公共施設等総合管理計画の推進		
	—	(—)	(—)		

重要業績評価指標（K P I）の進ちょく状況

重要業績評価指標(K P I)は、青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略において、各施策の効果を客観的に検証できる指標として、総合戦略に定めた目標値のことです。

なお、総合戦略の計画期間は平成 27(2015)年度から平成 31(2019)年度までの 5 年間となっています。

【重要業績評価指標（K P I）】

指標（K P I）	単位	総合戦略 開始時点 (基準値)	現状	数値目標
保育所待機児童数 ○	人	20	12	0
		H27. 4. 1	H29. 4. 1	H32. 4. 1
学童保育所待機児童数 ○	人	194	114	0
		H27. 4. 1	H29. 4. 1	H32. 4. 1
合計特殊出生率		1. 27	1. 18	1. 32
		H26	H27	H31
「全国学力・学習状況調査」 における各教科の平均正答率		平均を下回 っている	平均を下回 っている	平均を上回る
		H27年度	H28年度	H31年度
生涯学習講座・教室受講者 数 ○	人	7, 092	6, 239	8, 100
		H26年度	H28 年度	H31年度
企業誘致条例を活用した誘 致企業数(累計)	件	3	3	6
		H27. 4. 1	H28. 4. 1	H32. 4. 1
民営従業者数(経済センサ ス) ○	人	52, 370	52, 370	53, 000
		H24	H24	H30
青梅市中心市街地活性化交 通量調査における青梅駅周 辺の歩行者通行量	人	18, 999	18, 999	20, 000
		H24年度	H24年度	H32年度
青梅市の認知度	%	95. 1	95. 1	100
		H27年度	H27年度	H32年度
転入超過率		△1. 2242	△0. 6774	0以上
		H26	H28	H31
空家の活用事例数(累計)	件	1	2	10
		H26年度	H28 年度	H31年度

指標(K P I)	単位	総合戦略 開始時点 (基準値)	現状	数値目標
J R 青梅線利用者数(河辺 駅・東青梅駅・青梅駅の乗 車人員) ○	人	26,984	27,002	26,900
		H26年度	H28年度	H31年度
自治会加入率	%	45	42	45%以上
		H27年度	H29年度	H31年度
交流・連携を目的とした自 治体との協定数		10	10	11以上
		H27年度	H28年度	H31年度

※○は、実施計画で設定したまちづくりの指標と共通の指標

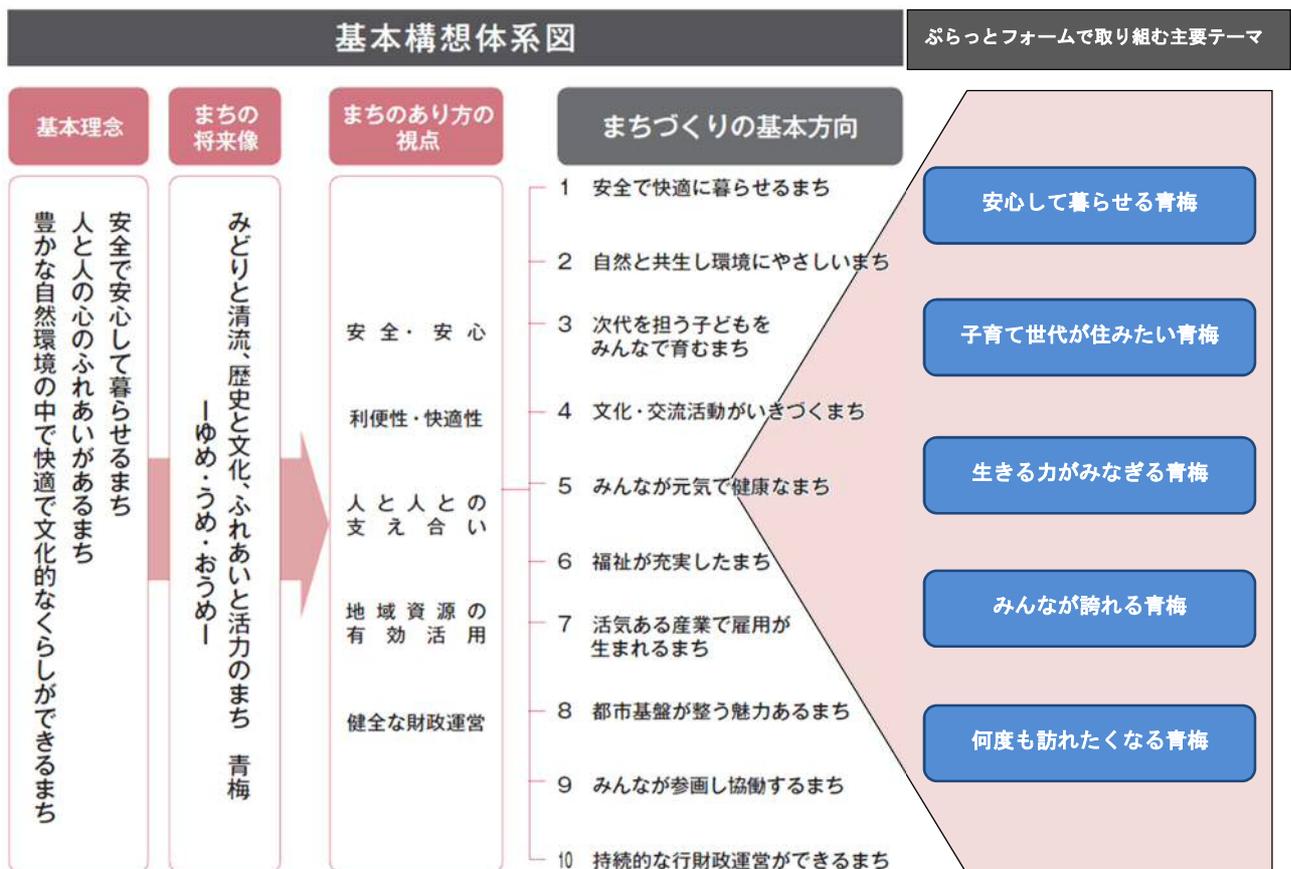
3. 施策連動型のしくみ

1. 基本的な考え方

第6次青梅市総合長期計画では、基本構想に掲げるまちの将来像の実現に向けて、暮らしやすさの視点に立った、青梅らしさを醸し出すまちづくりを戦略的に進めるために、施策連動型のしくみ(ぷらっとフォーム)を展開していきます。

施策連動型のしくみ(ぷらっとフォーム)は、主要テーマのもとに参画する多様な主体が目標や目的を共有し、まちづくりにおけるそれぞれの役割を認識し、水平的なつながりの中で協力・連携(施策連動)する場として機能します。

実施計画では、社会情勢や経済動向などを踏まえ、主要テーマにもとづく連動すべき分野や施策の設定、協議の場づくりや取組手法などについて3か年の計画を示し取り組んでいきます。



2. 実施計画

平成30年度 重点事業等へのぷらっとフォームの活用

- 東青梅1丁目地内諸事業用地等の利活用など、市の重点事業にぷらっとフォームの仕組みを活用し、様々な主体が参画・連携・協働する体制を整える。
- 様々なテーマにもとづいたぷらっとカフェを開催し、多様な主体の話し合いの場でも出された意見、アイデアを事業の推進等に反映する。

平成31年度 ぷらっとフォームを活用しての総合長期計画、総合戦略の推進

- 「第6次青梅市総合長期計画」、「青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関する様々な事業を推進するに当たり、ぷらっとフォームの仕組みを活用し、市民をはじめ様々な主体が参画・連携・協働し、事業を推進する。
- 様々なテーマにもとづいたぷらっとカフェを開催し、多様な主体の話し合いの場でも出された意見、アイデアを事業の推進等に反映する。

平成32年度 第7次青梅市総合長期計画策定に向けたぷらっとフォームの活用

- 次期総合長期計画の策定に向け、ぷらっとフォームの仕組みの活用を検討する。
- 様々なテーマにもとづいたぷらっとカフェを開催し、多様な主体の話し合いの場でも出された意見、アイデアを事業の推進等に反映する。

4. 完了・廃止等事業計画一覧

完了・廃止等事業計画一覧

年度	区分	事業名	完了・廃止・統合理由
27	統合	都市公園等の整備	公園施設長寿命化計画の推進と統合した。
27	完了	第四小学校屋内運動場改築事業	計画どおり事業を完了した。
27	完了	第三中学校屋内運動場災害復旧事業	計画どおり事業を完了した。
27	完了	図書館の管理運営方法等の検討	計画どおり指定管理者制度を導入した。
27	完了	体育施設における指定管理者制度の導入	計画どおり指定管理者制度を導入した。
27	完了	姉妹都市提携 50 周年記念事業	計画どおり事業を完了した。
27	完了	病院総合情報システム整備事業	計画どおり事業を完了した。
27	統合	観光振興等支援事業	おうめ！観光戦略創造プロジェクトと統合した。
27	完了	下水道長寿命化事業	平均的な耐用年数よりも延命化が図られていることから、現時点において長寿命化計画の策定が不要となったため。
27	統合	公共建築物保全整備事業	公共施設等総合管理計画にもとづき、公共施設等全体の管理に計画的に取り組む必要があるため。
27	統合	公共施設再編・再配置事業	公共施設等総合管理計画にもとづき、公共施設等全体の管理に計画的に取り組む必要があるため。
28	完了	保育所バスステーション事業	検討会議の開催やアンケート等を実施した結果、実施を見送ることとした。
28	統合	介護予防事業(すこやか高齢者事業)	介護予防・日常生活支援総合事業へ統合した。
29	統合	幼児教育事業	子育て支援事業へ統合した。
29	完了	小・中学校図書室等空調整備事業	計画どおり事業を完了した。

年度	区分	事業名	完了・廃止・統合理由
29	統合	新市民ホール整備構想の検討	日本ケミコン跡地の利活用へ統合した。
29	完了	女性・若者就職アシスト事業	計画どおり事業を完了した。

5. 平成 30 年度組織改正等にかかる 担当課対応表

平成 30 年度組織改正等にかかる担当課対応表

事業番号	事業名	平成 30 年度担当課	平成 29 年度担当課
1-1	青梅市地域防災計画の修正	市民安全部 防災課	生活安全部 防災課
1-2	業務継続計画の推進	市民安全部 防災課	生活安全部 防災課
1-3	避難所機能の強化	市民安全部 防災課	生活安全部 防災課
1-4	消防団の充実	市民安全部 防災課	生活安全部 防災課
1-5	消防機材等の整備	市民安全部 防災課	生活安全部 防災課
1-6	市民防災ハンドブックの活用推進	市民安全部 防災課	生活安全部 防災課
1-7	土砂災害対策の充実	市民安全部 防災課	生活安全部 防災課
1-8	地区防災計画の推進	市民安全部 防災課	生活安全部 防災課
1-9	避難行動要支援者支援対策の推進	市民安全部 防災課	生活安全部 防災課
1-10	防災リーダーの育成	市民安全部 防災課	生活安全部 防災課
1-11	家具転倒防止器具等支給取付事業	市民安全部 防災課	生活安全部 防災課
1-12	防災行政無線の整備	市民安全部 防災課	生活安全部 防災課
1-13	青梅交通安全協会の活動支援	市民安全部 市民安全課	生活安全部 市民安全課
1-14	安全・安心な学校づくりの推進事業	教育部 教育総務課・教育部学務課	教育部 教育総務課
1-15	消費者保護の充実	市民安全部 市民安全課	生活安全部 市民安全課
1-16	市営住宅長寿命化計画の推進	都市整備部 住宅課	生活安全部 住宅課
1-17	課題のある市営住宅の撤去事業	都市整備部 住宅課	生活安全部 住宅課

事業番号	事業名	平成 30 年度担当課	平成 29 年度担当課
1-18	木造戸建住宅耐震化事業	都市整備部 住宅課	生活安全部 住宅課
1-19	緊急輸送道路沿道建築物耐震化事業	都市整備部 住宅課	生活安全部 住宅課
1-20	新たな住宅施策の推進	都市整備部 住宅課	生活安全部 住宅課
1-21	空家対策事業	都市整備部 住宅課	生活安全部 住宅課
1-22	公園施設長寿命化計画の推進	環境部 公園緑地課	まちづくり経済部 公園緑地課
1-23	釜の淵緑地の整備	企画部 企画政策課・環境部 公園緑地課・経済スポーツ部 スポーツ推進課	企画部 企画政策課・環境部 公園緑地課・市民部 スポーツ推進課
1-24	緑の基本計画の推進	環境部 公園緑地課	まちづくり経済部 公園緑地課
1-25	青梅の森事業計画の推進	環境部 公園緑地課	まちづくり経済部 公園緑地課
2-1	森林整備事業	経済スポーツ部 農林水産課	まちづくり経済部 農林課
2-2	森林ボランティア育成事業	経済スポーツ部 農林水産課	まちづくり経済部 農林課
2-3	親水施設整備事業	企画部 企画政策課・都市整備部 計画保全課	企画部 企画政策課・建設部 計画保全課
3-13	特別支援教育事業	教育部 学務課	教育部 教育指導担当
3-16	小・中学校校舎トイレ改修事業	教育部 教育総務課	教育部 施設課
4-5	青梅市スポーツ推進計画の策定・推進	経済スポーツ部 スポーツ推進課	市民部 スポーツ推進課
4-6	ホストタウンの推進を軸とした東京2020大会への気運醸成事業	経済スポーツ部 オリンピック・パラリンピック担当	企画部 企画政策課
4-7	自治体間交流事業	企画部 秘書広報課	企画部 企画政策課
5-6	新病院建設事業	総合病院 施設課	総合病院 経営企画課
7-1	青梅市農業振興計画の策定・推進	経済スポーツ部 農林水産課	まちづくり経済部 農林課

事業番号	事業名	平成 30 年度担当課	平成 29 年度担当課
7-2	梅の里再生事業	経済スポーツ部 梅の里再生担当・農林水産課・商工観光課・環境部 公園緑地課	まちづくり経済部 梅の里再生担当・農林課・商工観光課・公園緑地課
7-3	強化対策地区における緊急防除対策事業	経済スポーツ部 梅の里再生担当	まちづくり経済部 梅の里再生担当
7-4	都市農業活性化支援事業	経済スポーツ部 農林水産課	まちづくり経済部 農林課
7-5	農業経営改善計画等の推進	経済スポーツ部 農林水産課	まちづくり経済部 農林課
7-6	6次産業化支援事業	経済スポーツ部 農林水産課	まちづくり経済部 農林課
7-7	林業振興事業	経済スポーツ部 農林水産課	まちづくり経済部 農林課
7-8	おうめものづくり支援事業	経済スポーツ部 商工観光課	まちづくり経済部 商工観光課
7-9	商・工業振興プランの策定・推進	経済スポーツ部 商工観光課	まちづくり経済部 商工観光課
7-10	商店街空き店舗活用事業	経済スポーツ部 商工観光課	まちづくり経済部 商工観光課
7-11	商店街活性化イベント事業の推進	経済スポーツ部 商工観光課	まちづくり経済部 商工観光課
7-12	販路拡大支援事業	経済スポーツ部 商工観光課	まちづくり経済部 商工観光課
7-13	企業誘致の推進	経済スポーツ部 商工観光課	まちづくり経済部 商工観光課
7-14	観光ボランティア養成事業	経済スポーツ部 商工観光課	まちづくり経済部 商工観光課
7-15	おうめ！観光戦略創造プロジェクト	経済スポーツ部 商工観光課	まちづくり経済部 商工観光課
7-18	フィルムコミッション（ロケーションサービス）事業	経済スポーツ部 商工観光課	まちづくり経済部 商工観光課
7-19	就職面接会の開催	経済スポーツ部 商工観光課	まちづくり経済部 商工観光課
7-20	労働相談の実施	経済スポーツ部 商工観光課	まちづくり経済部 商工観光課
8-1	都市計画マスタープランの改定・推進	都市整備部 都市計画課	まちづくり経済部 都市計画課

事業番号	事業名	平成 30 年度担当課	平成 29 年度担当課
8-2	地籍調査事業	都市整備部 管理課	建設部 管理課
8-3	今井土地区画整理事業の推進	経済スポーツ部 まちづくり政策課	まちづくり経済部 まちづくり推進課
8-4	東青梅駅北口整備事業	経済スポーツ部 まちづくり政策課	まちづくり経済部 まちづくり推進課
8-5	日本ケミコン跡地の利活用	企画部 企画政策課・経済スポーツ部 まちづくり政策課	企画部 企画政策課・まちづくり経済部 まちづくり推進課
8-6	中心市街地活性化促進事業	経済スポーツ部 まちづくり政策課	まちづくり経済部 まちづくり推進課
8-7	都市計画道路の整備	都市整備部 土木課	建設部 土木課
8-8	市道の改修・改良	都市整備部 土木課	建設部 土木課
8-9	健康と歴史・文化の路整備事業	都市整備部 土木課	建設部 土木課
8-10	電線類の地中化	都市整備部 土木課	建設部 土木課
8-11	橋りょうの長寿命化	都市整備部 土木課・計画保全課	建設部 土木課・計画保全課
8-12	青梅市公共交通基本計画の推進	経済スポーツ部 まちづくり政策課	まちづくり経済部 まちづくり推進課
8-13	バス路線等補助事業	経済スポーツ部 まちづくり政策課	まちづくり経済部 まちづくり推進課
8-14	地域公共交通改善事業	経済スポーツ部 まちづくり政策課	まちづくり経済部 まちづくり推進課
8-21	河川の維持改修	都市整備部 土木課	建設部 土木課
8-22	景観まちづくり事業	都市整備部 都市計画課	まちづくり経済部 都市計画課
9-2	協働推進事業	市民安全部 市民活動推進課	市民部 市民活動推進課
9-3	青梅ボランティア・市民活動センターの活動促進事業	市民安全部 市民活動推進課	市民部 市民活動推進課
9-5	自治会加入促進事業	市民安全部 市民活動推進課	市民部 市民活動推進課

事業番号	事業名	平成 30 年度担当課	平成 29 年度担当課
9-7	男女平等参画推進事業	市民安全部 市民活動推進課	企画部 企画政策課
10-1	行財政改革推進事業	企画部 財政課	企画部 行政管理課
10-3	地域の魅力発信事業	企画部 秘書広報課・財政課	企画部 企画政策課・秘書広報課・財政課
10-4	公共施設等マネジメント事業	企画部 企画政策課	企画部 公共施設再編担当

※平成 30 年度組織改正等により平成 29 年度担当課から変更がある事業のみ記載してあります。

第 6 次青梅市総合長期計画
実施計画
(平成 30 年度～平成 32 年度)

■発行者／青梅市

■発行日／平成 30(2018)年 3 月

■企画編集／青梅市企画部企画政策課

〒198-8701 青梅市東青梅 1-11-1

TEL : 0428-22-1111(代表)